

(案)

北区みんなのまちビジョン

# いろんな「たのしい」で つながる街 北区





# もくじ

I 北区みんなのまちビジョンって何？（策定の趣旨）

P1

II 北区ってどんなところ？  
（北区の概要、特性、魅力、課題、北区を取り巻く社会情勢）

P3

III 北区をどうしていきたい？（将来像）

Point

P13

IV 「たのしい」でつながるのはどうやって？（戦略）

Point

P16

V みんなで一緒に何をやるの？（基本方針）

Point

P23

VI 私たち区民・地域活動団体の役割、区役所の役割は？  
（実施体制）

P28

付属資料

P32

資料1 北区区民評議会委員名簿

資料2 北区区民評議会開催経過及びパブリックコメント実施経過

資料3 北区に関する統計データ等

I 策定の趣旨

II 特性、魅力、  
課題、社会情勢

III 将来像

IV 戦略

V 基本方針

VI 実施体制

資料



# I 北区みんなのまちビジョンって何？

## 1 本ビジョンの位置づけ

- 堺市の計画である「次期堺市基本計画（仮）」（令和3年●月策定）を上位計画としています。当該計画の計画の推進の考え方等から「市民協働」及び「区それぞれの地域の実情や特性に応じた取組の実施」を本ビジョンにおける重要な視点とし、将来像の実現をめざします。
- 本ビジョンは、北区の特性を活かした**区民協働での地域共創の方向性**を示す指針です。

## 2 策定の趣旨

- 都市の持続的な発展のためには、その都市に多くの人々が永く住み、地域コミュニティを形成することは欠かせない要素です。そこで、平成23年2月（平成28年2月改定）に策定しました「北区まちづくりビジョン」の北区まちづくり基本方針を見直し「すべての人が住みたくなる街、ずっと永く住み続けたい街」を時代を越えても変わらない基本的な考え方とします。
- このような北区の実現のためには、日ごろの暮らし、生活の中で感じていることから、何が大切で何ができるかについて、区民が主体となって話し合い、課題を解決していくことが大切です。
- このような考え方にに基づき、北区を取り巻く社会情勢を踏まえ、**新たな時代を見据えて**、北区の将来像を示します。
- また、区民（北区に住み、学び、働くみなさん）の意見を踏まえ、北区における特性や課題を把握し、快適で住みよい地域共創を区民協働によって実現できるよう、施策を計画的かつ戦略的に明らかにします。





### 3 構成及び計画期間

- 「策定の趣旨」「将来像」「戦略」「基本方針（政策・施策）」「実施体制」を基本的な構成としています。
- 5年間（令和3年4月から令和8年3月）を計画期間としています。

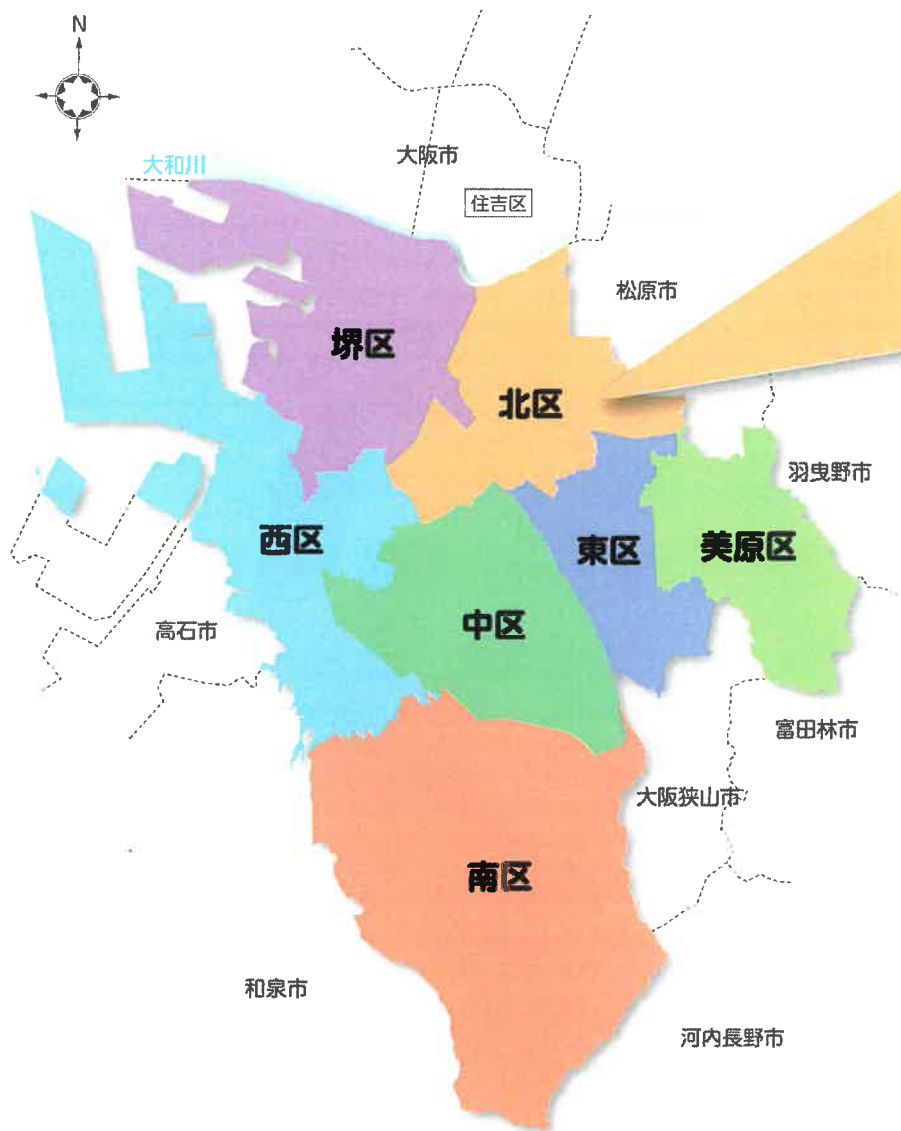


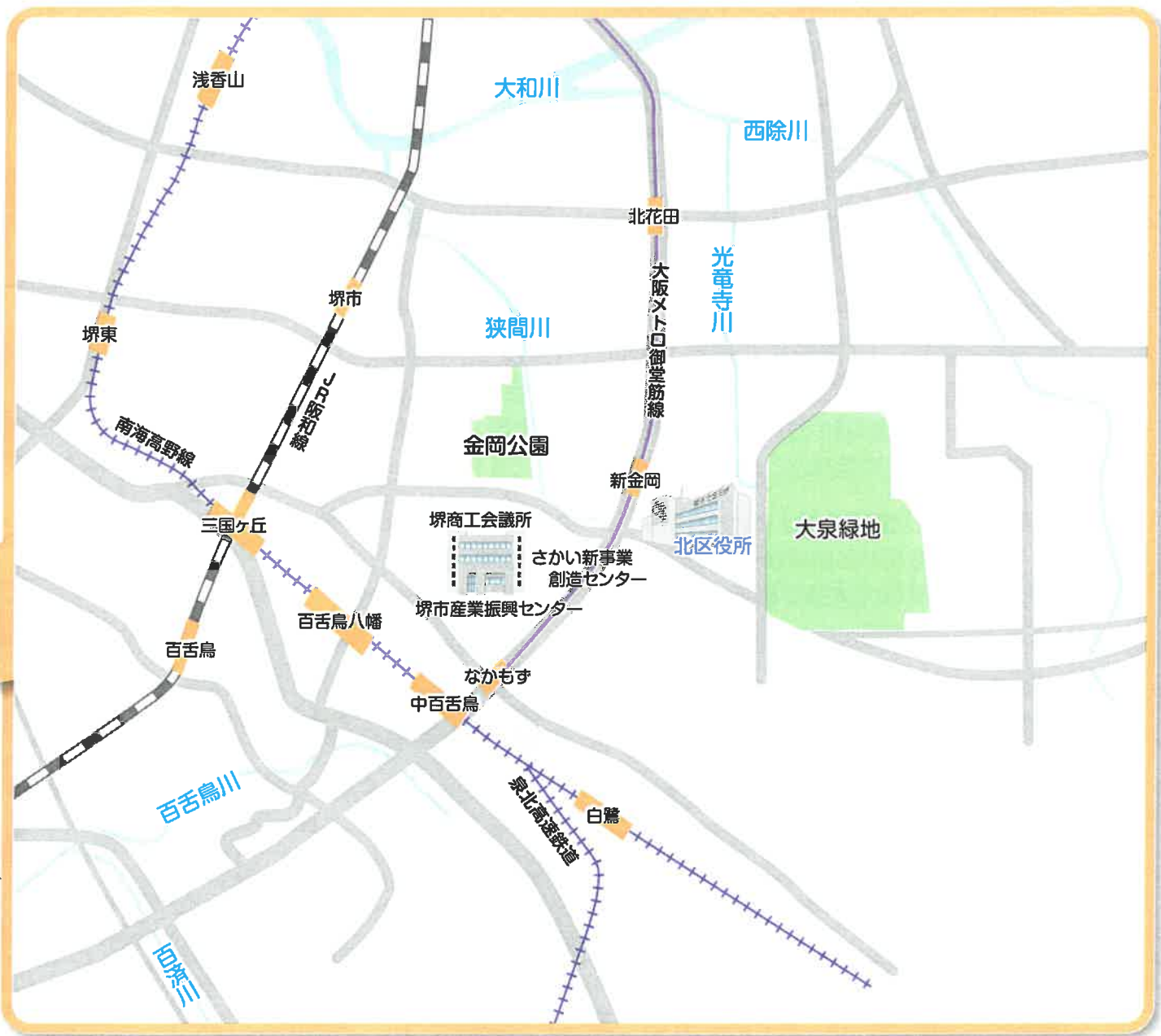
## Ⅱ 北区ってどんなところ？

### 1 北区の概要

#### (1) 位置と地勢

- 北区は堺市の北東部に位置し、面積は約15.60km<sup>2</sup>で堺市の約10.4%を占めています。
- 北は大和川を隔てて大阪市住吉区、東は松原市と隣接しています。
- 南端からゆるやかな丘陵地となっていますが、区域の大部分は平坦地形です。西除川、狭間川、光竜寺川などが北の大和川に向かって流れ、百舌鳥川が西の百済川に合流しています。
- 区域の大部分は住宅市街地であり、金岡や新金岡などにおいて公的賃貸住宅も多く、計画的に整備された良好な住宅地が多くみられます。また、交通の要衝となっている中百舌鳥周辺では、新たな住宅建設が進んでいます。
- 区内には、計画的に整備された大泉緑地、金岡公園といった大規模な公園があります。また、東南部には農地やため池が点在しています。
- 中百舌鳥駅周辺には、産業振興や企業支援の拠点として、堺商工会議所をはじめ、堺市産業振興センター、さかい新事業創造センター等が立地しています。





〈位置と地勢について〉









大阪市住吉区

○大阪四大緑地の一つであり、101.5haの敷地に約200種32万本もの樹木が植えられている「大泉緑地」、昭和34年に開設し、陸上競技場、テニスコート、野球場等がある「金岡公園」、平成30年にため池を埋め立てて開設し、災害時の一次避難地の機能を有している「さくら今池公園」等、多くの公園が整備されています。

### (3) 交通

○昭和62年になかもす駅まで延伸された大阪メトロ御堂筋線が区域中心部を南北に走り、南海高野線が西から南東に走るなど大阪都市部へのアクセスが良好です。また、堺区との境界にJR阪和線が通っています。

○主要な都市計画道路は、東西方向に大阪中央環状線が、南北方向に常磐浜寺線が通っており、令和2年には大和川沿いに阪神高速6号大和川線が整備されました。



高林家住宅

百舌鳥八幡宮 ふとん太鼓



## 2 北区の特性

各種統計データ、堺市市民意識調査（令和元年度調査、平成28年度調査）、堺市北区まちづくりアンケート（令和元年度調査）から、次のことが北区の特性であると整理しました。

- ①7区で人口が最も多い。
- ②7区で転入者数、転出者数が最も多い。
- ③7区で市外への15歳以上通学者・通勤者の割合が最も高い。
- ④7区で出生数が最も多い。
- ⑤7区で生産年齢人口（15歳から64歳）の割合が最も高い。
- ⑥7区で一人当たりの公園面積が南区に次いで広い。
- ⑦7区で人口千人あたりの医師数が堺区に次いで多い。
- ⑧7区の中で「堺市を住みやすいまちだと思う」と回答した割合が最も高い。
- ⑨7区の中で「堺市で暮らす人や来訪者に役立つことがしたい」と回答した割合が最も高い。
- ⑩7区の中で「歴史文化資源を身近に感じることができる」と回答した割合が最も高い。
- ⑪「北区に住み続けたいと思う」と回答した割合が約85%である。
- ⑫大阪都市部へのアクセスが良好である。
- ⑬「月見祭」をはじめとする伝統行事、「いたすけ古墳」をはじめとする古墳等の歴史文化資源がある。





### 3 北区の魅力

都市の魅力は、住環境、教育環境、子育て環境、商業施設の充実、地域の行事等で感じることができます。

北区まちづくりアンケートで区民が魅力として回答した上位3項目は次のとおりです。

#### ①通勤、通学などの交通の利便性

##### 魅力の例1 鉄道 「中百舌鳥駅周辺」

大阪メトロ御堂筋線、南海高野線、泉北高速鉄道が結節する中百舌鳥駅は、通勤・通学等の人々が行きかい、人が集い交流の場となっています。待ち合わせをするにも便利で、北区のランドマークです。



##### 魅力の例2 道路網 「北堺警察署前交差点」

北区の東西と南北を走る主要な道路である大阪中央環状線（府道2号線）と常磐浜寺線（府道28号線）が交差し、道周辺には、商業施設や官公庁、大規模公園等が並んでいます。



#### ②公園をはじめとする緑、自然などの豊かさ

##### 魅力の例1 公園 「大泉緑地」

堺市内最大の都市公園で、季節ごとに趣を変える公園の自然を感じながら、遊具で遊んだり、お弁当を食べたり、思い思いの時間を過ごせる都会のオアシスです。



## 魅力の例2 自然 「農地」

金岡校区や北八下校区には、今も田畑が残っており、稲が豊かに実る喜び等を感じることができます。北八下校区では、「田んぼアート」で農地を活かした新たな魅力創出にも取り組んでいます。



## ③古墳、街道や祭りなどの歴史的資源の豊かさ

### 魅力の例1 古墳 「ニサンザイ古墳」

日本第7位の大きさを誇り、隣には御陵山公園が設けられ、古墳のお堀に沿う形でウォーキングコースが整備されています。古墳を眺め古代のロマンを感じながらのウォーキングをたのしむこともできます。



### 魅力の例2 神社 「百舌鳥八幡宮」

樹齢約800年の楠をはじめうっそうとした樹木や重厚なたたずまいの建築物から歴史を感じることでできる神社です。「月見祭」と呼ばれる豊作の祈願と満月を祝う風習とが合わさった祭りは、境内をふとん太鼓が勇壮華麗に舞います。その姿は圧巻で毎年多くの人を訪れます。



## Q北区の魅力はどんなものがあるでしょうか？

8ページと9ページに記載の魅力以外に北区の魅力を発見したら、次のことに挑戦してみてください。

- ①魅力と思う場所やイベント、風景等の写真をスマホ等で撮る
- ②右の二次元コードを開く
- ③二次元コードで表示するフォームに写真を貼り付け、魅力の内容を入力し、送信し、北区役所に情報をお寄せください。



二次元コード

\*お寄せいただいた情報は、今後、北区役所で実施する「北区の魅力発掘」「北区の魅力発信」に活用させていただく予定です。





## 4 北区の課題

各種統計データ、堺市市民意識調査（令和元年度調査、平成28年度調査）、堺市北区まちづくりアンケート（令和元年度調査）から、次のことが北区における課題であると整理しました。

### ①人口減少の見込み

○北区は人口及び出生数が7区の中で最も多く、堺市で唯一の自然増加となっています。過去10年間でみると人口はゆるやかな増加傾向にありますが、**出生数が減少傾向**にあり、今後人口が減少に転ずると考えられます。

### ②防犯・防災への行動

○北区の全刑法犯認知件数は、平成27年から令和元年にかけて、2,673件から1,274件と半数以下に減少していますが、堺市市民意識調査では、**治安に対する問題として、「防犯カメラの設置が少ない」をあげる割合が46.4%と高くなっています。**このことから、地域の実情に合わせた取組等も含め、犯罪のない都市環境が望まれています。

○北区は、7区で市外への15歳以上の通学者・通勤者の割合が最も高く、昼夜間人口比率が低く、共同住宅に居住している割合が最も高い区です。北区まちづくりアンケートでは、**北区内で課題に感じていることとして、「防犯に関する取組の充実」、「防災に関する取組の充実」が上位にあがっています。**特に40代、50代を中心にその傾向が見られ、昼間に発災した際の対策や共同住宅における防災への不安が感じられます。

### ③子育て環境

○堺市市民意識調査（令和元年度調査）では、前回（平成28年度調査）と比べて、「子育てがしやすいまちだと思う」「教育環境が良いまちだと思う」割合は増加し子育て環境に対する評価は上昇しています。しかし、それぞれ52.1%で7区中5位、49.4%で3位であり、**出生数や子育て世代にあたる生産年齢人口が最も多い北区**として、引き続き子育て支援の推進に取り組むことが必要です。

○堺市市民意識調査（令和元年度調査）では、前回（平成28年度調査）と比べて、「子育てに関する相談相手が身近にいる」割合は増加し、「子育てに不安・負担を感じたことがある」割合は減少しており、子育てへの不安感・負担感は低下しています。しかし、それぞれ43.1%で7区中2位、25.9%で7区中4位であり、北区として、引き続き子育て支援の推進に取り組むことが必要です。

○北区まちづくりアンケートでは、未就学児のいる子育て世帯は、「子育て支援に関する地域活動」への参加意向が約60%と高めです。しかし、**「地域活動への参加のきっかけがない」「地域活動の内容や場所、連絡先がわからない」などの理由により活動に参加していない人が一定数みられる**ことから、子育て世帯への情報提供や活動への参加のきっかけの提供を継続して行っていくことが必要です。

## 4 地域の魅力創出と地域コミュニティの活性化

○堺市市民意識調査では、北区は「住みやすさ」「緑の多さ」「交通の便のよさ」「歴史を身近に感じる」などの住環境への評価は比較的高いですが、「**区の特徴を知っている**」「**地元産品を使う**」などの**地域の愛着や魅力認知に関する割合は比較的低く**、北区の魅力を発掘・創出し、広く発信していくことが必要です。

○北区では、自治会をはじめNPOやテーマごとの活動団体等が活発に地域活動を行っており、地域社会の発展を支える重要な役割を担っています。北区まちづくりアンケートでは、地域活動に参加している方は、北区に対する満足度が高くなっています。一方で、**地域活動に参加している割合は約20%と低く**、北区への愛着を深め、住みよい地域とするためにも、地域活動への参加促進が課題となっています。

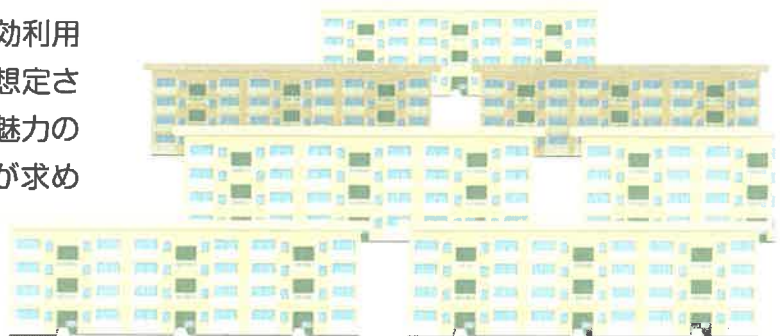
## 5 商業施設に対する充実

○北区まちづくりアンケートでは、**充実を求めるものとして「商業施設の充実」の割合が最も高く**、暮らしの利便性の向上を図ることが求められています。



## 6 新金岡団地等の建て替え

○新金岡地区内にある公的賃貸住宅棟の建替え等に伴う土地の有効利用により生じる余剰地の創出が想定されることから、新金岡地区の魅力の更なる向上を図っていくことが求められています。



## 7 東西方向の交通網

○北区まちづくりアンケートでは、北区の魅力として「通勤、通学などの交通の利便性」が51.9%とトップにあがっていますが、大阪市と結ぶ鉄道を中心とした公共交通網、道路網は充実していることがその要因となっています。しかし、東西方向の交通網は、主な幹線道路を東西に走るバス路線があるものの、東西方向の交通は南北方向と比較して弱くなっています。



## 5 北区を取り巻く社会情勢

- 人口減少・高齢化やグローバル化の進展、ICT（情報通信技術）やAI（人工知能）、科学技術等のめざましい発展によって、**社会経済の構造が大きく変容する社会**の中では、先を見通し対応することがますます難しくなっています。
- 東日本大震災をはじめとした大地震や台風、集中豪雨等による大規模な風水害により、日本全国で様々な被害が発生しています。過去の災害からの教訓を生かし、防潮堤、河川の堤防の整備や備蓄品の見直しなどが行われてきましたが、地球温暖化の影響などにより、これまでの想定をはるかに超えた**大規模な自然災害**が発生する恐れがあります。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大を契機とし、未知の**感染症への対策**が広く求められています。そのような中、感染防止と社会活動の両立をめざす「新しい生活様式」が提唱され、市民生活や社会活動が大きく変化し、地域で過ごす時間が増えています。市民の行動も感染防止を基本としながら、それぞれが試行錯誤のもと、創意工夫しながらできることを実践し、発信・共有しています。
- 社会経済環境の変化を背景に、働き方改革によるワークライフバランスに対する考え方や家族形態の多様化が広がり、人々の価値観やライフスタイルが大きく変化し、**住民ニーズもさらに複雑化、多様化**しています。
- 人口減少・高齢化の進展、地域社会のコミュニティ意識の衰退により、**地域のつながり**の希薄化が課題とされ、防災活動を中心に地域のつながりを強める活動に取り組んでいます。
- スマートフォンの普及により、SNSをはじめとしたインターネットを活用した多様な交流が生まれています。**SNSの活用**により、今まで発見の機会がなかった共通の趣味や互いの魅力を知ることができるなどの**ゆるやかで新しいつながり**が作られています。





### Ⅲ 北区をどうしていきたい？

北区の特性や魅力、課題、そして北区を取り巻く社会情勢を総合的に踏まえ、区民みんなが共感し、行動できるような、前向きで明るい将来像を掲げます。

#### 1 北区の将来像

##### (1) これからの地域共創に必要なこと

○これからの時代に求められていることは、次のとおりです。

- ・ますます複雑化・多様化する様々な住民ニーズに対応するため、豊かで柔軟な発想で創意工夫しながら**行動を新しく生み出すこと**
- ・安全、安心な暮らしを土台として、区民それぞれが無理なく関わるため、**新しくゆるやかなつながりを生み出すこと**

##### (2) 北区の将来像

Point

いろんな「たのしい」でつながる街・北区

「たのしい」が出会い、つながり、「たのしい」で続く街

##### (3) 将来像への想い

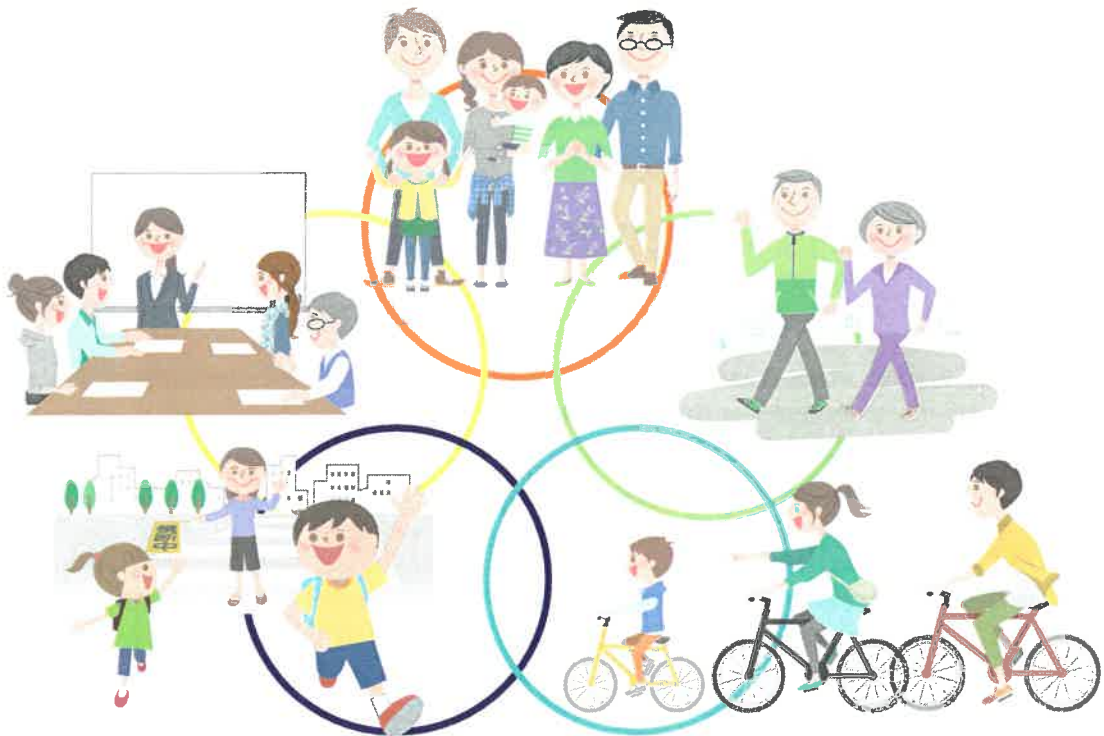
- 新しく何かを始めるときには、メリットを実感できたり、強制ではなく「その方が楽しい」と思えたりする自発的なアプローチが、**新しく行動を生み出す**きっかけとなります。その行動が共感を呼び、自発的な参加を促し、そして絆や持続性も生まれ、無理なく**ゆるやかにつながることができる**と考え、「たのしい」をキーワードとすることとなりました。
- このキーワード「たのしい」体験を通じて、区民がお互いに出会い、共感し、つながることで、区民の「わ（輪、和、話・）」が生まれます。その「わ」がさらに「たのしい」体験を繰り返すことで、協働の大きな「わ」に発展し、区民が主体的に地域に関わり、地域の課題を解決していくことができます。



○ここに、新たな時代に即した区民協働の仕組ができあがり、将来像の実現につながります。

## Q いろんな「たのしい」はどんなことでしょうか？

- 「たのしい」の言葉で、思い浮かべる内容は、人それぞれ違います。
- 「笑顔で朗らかに暮らしている、明るい、心のゆとりを持っている、幸福度が高い」といったことを思い浮かべる方は多いでしょう。
- 「安全・安心の環境が守られている、様々な世代の区民が誰も排除されない、スポーツ・教養講座・趣味等を通じて暮らしの豊かさを実感している、有機的につながっている、一体となることができる」ことを思い浮かべる方もいるのではないのでしょうか。
- 加えて、本ビジョンでは、一般的には「たのしい」と連想しないことでも、前向きに考えることができれば「たのしい」と捉えます。
- これらの多様な「たのしい」が、将来像で示した「いろんな「たのしい）」ということです。



## (4) 将来像の展開

○北区の特性、課題、魅力を整理し、それらを踏まえた将来像実現のための戦略（道筋）、基本方針（政策、施策）、実施体制を本ビジョンで明らかにします。

## (5) SDGsへの貢献

○2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」（SDGs）は、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、全ての加盟国が2030年までに取り組む国際社会の普遍的な目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、発展途上国のみならず、先進国も自ら取り組むべきものとして設定されています。

○日本では、SDGs推進本部を設置し、SDGs実施指針を策定しています。実施指針では、「広く日本全国にSDGsを浸透させるためには、地方自治体及びその地域で活動するステークホルダーによる積極的な取組が不可欠」とされており、地方自治体による一層の取組の推進が求められています。このビジョンを読んでいる**あなたもステークホルダーの一人**です。

○堺市は平成30年「SDGs未来都市」に選定されました。北区の将来像実現に向けても、「次期SDGs未来都市計画（仮）」（令和3年●月策定）を踏まえて、みんなでSDGsの推進に貢献します。

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## IV 「たのしい」でつながるのはどうやって？

区民が主体となって将来像を効果的に実現するため、北区の実情に合った方法で取り組みます。そのために、北区の特性を活かせる北区ならではの戦略（道筋）を明らかにします。

### 1 北来力（きたくりょく）

- 北区の特性は、交通の利便性や公園による憩いの場がある等の住環境に大きな強みがあり、それに対する区民の評価が高く、住み続けたいと思う割合も高いです。また、出生数や生産年齢人口が多く、北区の活気の元となっています。
- 北区は、これらの暮らしのベースとなる資源や特性を持ち、7区で最大の人口からもたらされるマンパワーを有しています。たくさんの人々がその資源や特性を活用することで、これからの北区をさらに住みよく、より魅力のあるものに変えていくことができます。
- 北区をより良くしていくための原動力を、北区の**未来**を創る力、北区に**来た**人の新しい力、北区に**従来**からある伝統の力という意味を込めて、「**北来力**（きたくりょく）」と表現し、北区の特性から「ふみだす力」「うけいれる力」「つづける力」の3つに分類します。

#### きたくりょく 「北来力：ふみだす力」

Point

「堺市で暮らす人や来訪者に役立つことがしたい」と考える割合が7区中最も高いことから、「行動への意欲の表れがある」と読み取ります。  
住民主体の活発な地域活動につながる「北来力：ふみだす力」があると定義します。

#### きたくりょく 「北来力：うけいれる力」

Point

7区で転入者数が最も多く、市外への15歳以上通学者・通勤者の割合が最も高いことから、「他市の人々とのコミュニケーションで自分とは違う文化や習慣を共有してきた」と読み取ります。

様々な人の考え方等を（わたしが）排除しない、（みんな）排除させない、（だれも）排除されないための「北来力：うけいれる力」があると定義します。

#### きたくりょく 「北来力：つづける力」

Point

百舌鳥八幡宮での「月見祭」をはじめとする祭り等の地域で育ててきた文化や「いたすけ古墳」をはじめとする古墳等の区民が誇りに思える歴史資源があります。また、7区の中でも「歴史文化資源を身近に感じることができる」割合が高いことから、「長年歴史や文化をみんなで保存し、その価値を身近なものとして実感している」と読み取ります。歴史・文化・伝統を大切に**する**地域の仲間**の**力を集め、身近に感じるための活動等を作り出しなが**ら**続けることができる「北来力：つづける力」があると定義します。



- 北来力<sup>きたくりよく</sup>は、これからの可能性を秘めた自発的な力です。3つの力を効果的に発揮することで、区民それぞれのいろんな「たのしい」に共感し、関わり合い、相互理解を深め、つながり、コミュニティを形成することができると思います。
- そのための北来力<sup>きたくりよく</sup>の「3つの力」に応じた戦略を3つに整理し、区民みんながそれぞれ頑張るための行動の道筋として示します。

## 2 いろんな「たのしい」でつながるための3つの戦略

### (1) 戦略の概要

戦略は次の3つですが、複合的に運用し、持続的に発展していけるような柔軟な道筋です。

**Point**

#### 戦略A

「たのしい」ことを新しく始める  
=行動のきっかけを作る

**Point**

#### 戦略B

「たのしい」が横に広がり縦に掘り下げる視点を持つ  
=つながる機会を作る

**Point**

#### 戦略C

「たのしい」で協同<sup>\*</sup>の意識を醸成する  
=つながりを継続させる仲間を作る

\* 戦略の実践に当たっては、「力を合わせる」という意識が重要であると考え、「協働」ではなく、「協同」の文字を使用しています。

- A、B、Cのどこからでも自由に始めることができます。
- 進み方も自由です。
  - ・A、B、Cの順に進むこともあります。AからCに進むこともあります。
  - ・BからAに進むこともあります。
  - ・CからA、Bに進むこともあります。
  - ・A、Bを繰り返すこともあります。B、Cを繰り返すこともあります。



## (2) 戦略の内容

- 戦略を実践するのは区民や地域活動団体です。次の戦略AからCに示す「わたし」とは、「区民」、「地域活動団体」の両方を意味しています。
- 区役所は、市民と直接関わる行政の最前線として設置されています。区役所は、それぞれの戦略で展開される「区民」「地域活動団体」の行動を支援します。

### 戦略A 「たのしい」ことを新しく始める

- 行動のきっかけを作ることで「<sup>きたくりよく</sup>北来力:ふみだす力」が発揮され、**様々な区民の行動が起こる**と想定しています。きっかけは、「たのしい」ことを新しく始めることで作ります。
- 個々に感じる「たのしい」ことです。誰も排除せず、誰かが苦しい環境に置かれたりしないものです。
- 「たのしい」ことを新しく始めることで、個々の住民の暮らしが充実し、また、共感等の様々な効果をもたらす可能性があります。

⇒わたしの「たのしい」が生まれます。 **Point**

#### 「たのしい」ことを新しく始める例

- 体を動かす。
  - (区民) 散歩に出て、通学中の子どもにあいさつをする。
  - (区民) 万歩計を持って夜警に参加し、健康のための目標達成をする。
  - (地域活動団体) 例年のPTA活動で稲刈り体験を子どもと一緒に実施し、農業に親しむ。
  - (地域活動団体) 夏祭りの盆踊り会場でバケツリレーにチャレンジする。
- 知識や考え方等の新たな発見を得る。
  - (区民) 身近なものを災害時に役立てるためのアイデア集に関する本を通勤途中に読む。
  - (区民) 家庭菜園の講座を受け、ベランダでも栽培できる野菜の種を販売店でを見つける。
  - (地域活動団体) 地域の運動会で借り物競争風に防災グッズをお題に出し、用意して並べておいたグッズから選び、グッズの種類を理解し触れる機会を作る。
  - (地域活動団体) 子ども食堂で季節ごとの食材の知識の伝授や歯磨き指導を取り入れる。
- 興味を持ってもらえるように世代にあわせたり、世代間をつなぐテーマで実行する。
  - (区民) 定年後に公園で太極拳を始めたついでに、夏休みは子ども向けのラジオ体操を太極拳風に披露する。
  - (区民) 離乳食をローリングストックで作る。
  - (地域活動団体) 地域のクリスマス会で、時代別のアニメソングのカラオケを取り入れる。
  - (地域活動団体) 地域の清掃活動にハロウィン仮装を取り入れる。

- ホームページやSNSを活用して活動内容等をPRする。
  - (区民) カフェ巡りの写真をInstagramに投稿し、地域情報を発信する。
  - (区民) 自分で作った子どもも作れるビーズアクセサリーの作り方を夏休みの宿題用にユーチューブで投稿する。
  - (地域活動団体) ボーイスカウトでキャンプをした際に試した火起こしの失敗談や参加者の感想をグループのホームページで公開する。
  - (地域活動団体) 川を綺麗にする活動グループで川で見つけた小石や生き物と川に投げ込まれたごみの種類をInstagramで公開する。



## 戦略B 「たのしい」が横に広がり縦に掘り下げる視点を持つ

- つながる機会を作ることきたくりよくで「北来力:うけいれる力」が発揮され、様々なつながりが生まれると想定しています。つながる機会は、「横に広がり縦に掘り下げる視点を持つ」ことで作ります。
- 横に広がり縦に掘り下げるためには、多様性の観点からまずは受け入れることが大切です。そのことによって、戦略Aで生まれた区民それぞれ違う「たのしい」がつながります。

⇒わたしの「たのしい」があなたの「たのしい」とつながります。

**Point**

### 横に広がり縦に掘り下げる視点を持つための例

- (区民) SNSなどを通じて同じ活動や趣味の人を見つける。
- (区民) 区役所や地域で行われている交流会や情報交換会に参加してみる。
- (地域活動団体) 気軽に相談や対話ができる場を設け、日常の不安なことや嬉しいことに共感できる機会を創る。
- (地域活動団体) 多世代が集まるようなイベントを実施し、お互いを知るきっかけを創る。
- (地域活動団体) 多様な団体が参加し、お互いの得意な分野で知恵を出し合える話し合いの場を創る。



## 戦略C 「たのしい」で協同の意識を醸成する

- 仲間を作ることで「きたくりよく北来力：つづける力」が発揮され、**みんなのものに広がり大きな「わ」となり続いていく**と想定しています。仲間は、協同の意識を醸成することで作ります。
- 協同の意識を醸成するためには、お互いに楽しみ合う、伝え合う、助け合う等を実践することで、共通の目的の中で自律的・自発的に動き、活動を作っていくことが必要です。
- 楽しみ合い、伝え合い、助け合う主体は一部の人のことではなく、自分であるとみんなが自覚できるように意識づけると、自律的・自発的な行動を取れる効果が期待できます。

⇒わたしの「たのしい」とあなたの「たのしい」が  
みんなの「たのしい」に広がり、大きな「わ」となり続いていきます。

**Point**

### 協同の意識を醸成するための例

- (地域活動団体) 地域愛を育てるため、地域の良さを標語等にする。
- (地域活動団体) 個々の興味や関心に合わせた目標を設定し、やり遂げる満足感や達成感を味わえるようにする。
- (地域活動団体) 仲間が集まりやすくする環境を整えるためフランクに集える場所を提供する。
- (地域活動団体) 戦略Bを継続して行う。
- (地域活動団体) いろんな行事やイベントをつなげて目的を広げていく。

**戦略A、B、Cを繰り返すことで好循環が生まれます。**





<戦略のイメージ図>

将来像  
いろいろな「たのしい」でつながる街・北区



IV 戦 略

戦略A

「たのしい」ことを新しく始める  
＝行動のきっかけを作る

わたしの「たのしい」が生まれる

戦略B

「たのしい」が横に広がり縦に  
掘り下げる視点を持つ  
＝つながる機会を作る

わたしの「たのしい」が  
あなたの「たのしい」とつながる

戦略C

「たのしい」で協同の意識を  
醸成する  
＝つながりを継続させる仲間を作る

わたしの「たのしい」と  
あなたの「たのしい」が  
みんなの「たのしい」に広がり続く



## <戦略の展開イメージ>

### 個人がグループとなっていく

- 戦略A** 子どもが防犯ブザーをつけようとしないので、かわいい防犯ブザーカバーを作成した。
- 戦略B** 子どもから、「友だちのお母さんが、かわいいからカバーを作りたいって言っていた」と聞いたので、作り方を教えた。
- 戦略C** 保護者の中で評判となり、定期的に地域の会館で教え合うようになった。防犯ブザーの使用目的を話し合ったり、子どもたちに実際にブザーを使用する練習をさせようか、という話もする場となった。



安全・安心

### グループに新たな仲間のグループができていく

- 戦略C** あるこども会では、子どもたちの健全育成という共通の目的を持って、ポートボールやソフトボールに取り組んでいるが、スポーツ以外に子どもたちが興味を持って取り組めることを試すことを決めた。
- 戦略A** 子どもたちにアンケートを取って人気のあったけん玉に取り組むことにした。
- 戦略B** 子どもたちが熱心に練習し、教え合い、技も上達した。子どもたちの頑張りといきいきとした様子が地域の情報誌で紹介され、記事を読んだ〇〇団体から声がかかり、地域の文化フェスティバルに参加しけん玉を披露した。
- 戦略A** 地域の文化フェスティバルに出演していたダンスサークルからヒントを得、けん玉にダンスを取り入れることにした。
- 戦略B** ダンスサークルの講師に〇〇団体からけん玉ダンスの情報が伝わり、振り付けをしてもらえることとなった。
- 戦略C** それ以降、毎年参加し、〇〇団体、ダンスサークルとの交流が続いている。



子育て支援

### 個人に既存のグループ内で新たな仲間ができていく

- 戦略B** 仕事に必要となり、「Instagramで映える写真の撮り方講座」に参加し、写真好きの人と知り合った。
- 戦略A** 帰り道に大泉緑地の夕焼けが綺麗だったので、写真に撮り、SNSに投稿した。
- 戦略B** フォローしあっているカフェ巡り好きの仲間たちと共有でき、「カフェに行く途中でみaitたすけ古墳の夕焼けもよかったよ」と仲間から別の写真が投稿された。
- 戦略B** 「Instagramで映える写真の撮り方講座」で知り合った人から「カフェ巡りと写真をコラボできたらいいですね」とコメントがあった。
- 戦略C** 数人の仲間たちと「それいいね。みんなに広めたいね」となり、「北区カフェと夕焼けマップ作成会」をSNSで立ち上げ、マップ作成に興味のある新しい仲間も増えた。



地域の魅力

## V みんなで一緒に何をするの？

本ビジョンにおいては、北区の特性を活かし、北区における課題の中で区民と区役所が一緒に進めていくべき区民協働での地域共創に関する施策を「Ⅱ 北区ってどんなところ？ 4 北区の課題」から方向性をまとめ、基本方針として体系づけます。

「Ⅳ 楽しいでつながるのはどうやって？ 2 いろんな「たのしい」でつながるための3つの戦略」で述べた戦略AからCに即して推進します。

区民、地域活動団体、区役所がそれぞれの役割を意識し、様々な課題を共有しサポートしあいながら相互に連携し地域の活性化、発展につなげます。

### 1 基本方針1 みんなでつくる安全・安心の街

#### 現状

- 地域では、防犯カメラや防犯灯の設置、青色防犯パトロール活動や子どもの登下校時での見守り活動等の防犯活動が行われています。また、各校区の自主防災組織を中心として、たくさんの集客が見込めるイベントと同時開催で防災訓練を実施する等、地域の実情に応じて工夫を凝らした防災に関する取組が行われています。



- 区役所では、犯罪のない安心して暮らせる都市環境の実現に向けて、取組を行っています。また、災害に強い地域の実現に向けて、取組を行っています。

#### 取組事例

- ・区の防犯環境を考慮し、警察と本市が連携・協議しながら、年次的に公設防犯カメラの整備を推進する「公設防犯カメラの戦略的な整備事業」
- ・地域や警察と連携した防犯カメラ・防犯灯の整備の推進や、地域が主体的に行う青色防犯パトロール活動などの自主防犯活動に対し支援する「地域安全推進事業」
- ・小学校区ごとの防災対策の課題等を共有し、発災時に、自助・共助の考えに基づき自主防災組織が的確に行動できるよう、地域の自主防災活動を支援する「北区自主防災組織支援事業」
- ・地震や風水害等の災害に備え、自らの安全を守る方法や地域における防災への取組の必要性等について、講座を開催する「防災啓発出前講座」



## 今後求められていること

- 北区の全刑法犯認知件数のさらなる減少
- 区民が求める「防犯に関する取組の充実」
- 地域の実情に応じた防犯カメラの効果的な設置
- 昼間に発災した際の防災対策や共同住宅における防災対策
- 区民が求める「防災に関する取組の充実」
- 地域における防災の担い手の育成
- 過去の災害から得られた教訓を踏まえ、発生が懸念される大和川や西除川の洪水や台風などによる大規模停電への備え、さらには南海トラフ巨大地震や上町断層帯地震など大規模地震災害を見据えた備え



## 必要な防災対策の理解による大規模災害への備え



## Point

### 取組の方向性

#### 基本方針 1-1 みんなでしっかり地域の安全を守る街

地域防犯力を高め、犯罪のない都市環境の実現に取り組みます。

- 1-1-1 ・地域住民の防犯意識の向上に向けて取り組みます。
- 1-1-2 ・地域による自主的な防犯活動を警察等との連携により支援します。
- 1-1-3 ・各自で行っている防犯対策を学びあう機会を作ります。

#### 基本方針 1-2 みんなでじっくり防災に向き合える街

防災リテラシー（防災に関する知識を習得し活用する能力）を高め、自助、共助、公助の観点を踏まえて災害に強い地域の実現に取り組みます。

- 1-2-1 ・北区の特性などに応じた地域に潜む災害の脅威を正しく把握します。
- 1-2-2 ・もしもの時の対応を慌てずできるように、さまざまな災害を想定し、必要な備えや防災訓練を実施します。
- 1-2-3 ・自助、共助、公助の取組を分かち合うための場を作ります。

成果指標	現状値	目標値 (令和7年度 までに)
「防犯に関する取組の充実」に不満を感じている区民の割合	16.4%	10%未満
「防災に関する取組の充実」に不満を感じている区民の割合	13.5%	10%未満



## 2 基本方針2 みんなで関わる子育ての街

### 現状

- 地域では、子育てサークルでの交流活動、保育園が遊びの提供等を行う「校區別遊ぼう会」、各中学校区単位で開設されている「みんなの子育てひろば」等を通じて子育て世帯と地域をつなぐ活動が行われています。
- 区役所では、子どもの健やかな育ち、子育ての不安感や負担感を解消し、みんなで支えることができる地域の実現に向けて、取組を行っています。

### 取組事例

- ・子育て世帯への情報提供や子育て世帯と支援団体をつなぐ機会として親子で楽しめる催しやパネル展示等を実施する「北区子育てフェスタ」
- ・北区に転入して間もない就学前の子どもとその保護者に地域の育児支援サービス等の情報の提供や交流会等を開催する「ようきた(北)ね!子育て案内講座」
- ・就学前の子どもとその保護者が気軽に集い、交流できる場である「区役所子育てひろば「ゆめひろば」」

### 今後求められていること

- 「子育てがしやすいまち」「教育環境が良いまち」をめざし、より一層の子育て支援に関する取組
- 子育ての不安感・負担感を軽減させるため、より一層の子育て世帯の交流促進や保護者・子どもが孤立しないための取組
- 子育て支援活動に関する子育て世帯への情報提供や活動への参加のきっかけの提供を継続
- 地域において子どもを見守り支援する取組のより一層の促進



## 基本方針 2-1 子どもがすくすく育つ街

地域との関わりの中で子どもが様々な体験を通して心身ともに健やかに育つ環境を創出します。

- 2-1-1 ・年齢が違う子ども同士の触れ合い等、様々な体験を得ることができる機会を作ります。
- 2-1-2 ・子どもの健全な成長を年齢に応じて様々な視点から支援します。
- 2-1-3 ・子どものSOSを様々な機会を通じて捉え、地域と一緒に多角的に支援します。

## 基本方針 2-2 保護者がニコニコできる街

子育て中の保護者の不安を解消し、安心して子育てができ、子育てに喜びを感じることができる環境を創出します。

- 2-2-1 ・保護者がそれぞれのニーズに即して子育てに関して学ぶ機会を作ります。
- 2-2-2 ・子育てに関する知識や情報を保護者の視点から提供します。
- 2-2-3 ・様々な機会を通じ、保護者が交流できる場を作ります。

## 基本方針 2-3 地域で子育て支援者がどんどん増える街

子育て世帯を地域全体で支える仕組みを作ります。

- 2-3-1 ・地域で安心して子育てができるように子育てを応援する機運を醸成します。
- 2-3-2 ・地域全体での子育てのための各種支援を行います。
- 2-3-3 ・子どもや保護者と子育て支援者の橋渡しに取り組みます。

成果指標	現状値	目標値 <small>(令和7年度までに)</small>
「子育て支援に関する取組の充実」に満足している区民(未就学児あり)の割合	50.8%	56%
「子育てがしやすいまち」と思う区民の割合	52.1%	57%

### 3 基本方針3 みんなで魅力をつくる・発信する街

#### 現状

- 地域では、百舌鳥野地域や歴史街道、祭り等の地域特性を多くの方に知ってもらうための活動や区民の憩いの場である公園を利用した活動が行われています。
- 区役所では、地域活動を活性化させる取組や北区の魅力の発信を行っています。地域活動は、地域の魅力をつくり守る、また、その活動そのものが魅力ともなる存在です。

#### 取組事例

- ・各種区民活動団体等に活動場所の提供や各種講座等を実施する「区民活動支援コーナー事業」
- ・北区15校区の模擬店出店・歌や踊りのステージ等のイベントを実施する「北区交流まつり事業」
- ・北区の地図と一緒に見どころや歴史資源を掲載した「北区ガイドマップ作成事業」

#### 今後求められていること

- 北区の多様な魅力の発掘・創出、発信
- 地域の様々な力を合わせて、地域の魅力創出を促進
- 地域活動への参加促進

#### 多様な視点からの地域活動への参加促進



地域活動団体同士の交流イベント

地域活動団体等への活動場所や情報の提供

#### 取組の方向性

**Point**

#### 基本方針3-1 地域の魅力を伝え合う街

北区の魅力を区民自らが再確認し、地域アイデンティティを醸成できる場や機会の提供に取り組みます。

- 3-1-1 ・北区内の歴史文化資源をはじめ公園、農地などの豊かな地域資源を様々な視点から暮らしを彩る魅力として見つめなおす取組みを進めます。
- 3-1-2 ・地域の魅力と区民の想いを発信します。
- 3-1-3 ・地域が有する都市機能やその再整備などに合わせて、地域と一体となって魅力創出と活性化に取り組みます。

#### 基本方針3-2 地域活動でキラキラと輝く街

様々な分野で活動する地域活動団体の活動を活性化し、つなげ、区民みんなが活動に参加できるような支援を行います。

- 3-2-1 ・地域活動団体の活動を活性化するための支援を行います。
- 3-2-2 ・地域活動団体の活動をつなげるための支援を行います。
- 3-2-3 ・地域活動団体の活動に区民が参加するための支援を行います。

成果指標	現状値	目標値 (令和7年度までに)
「魅力や愛着を感じるまち」と思う区民の割合	61.3%	67%
「地域活動に参加している」区民の割合	21.9%	30%



## VI 私たち区民・地域活動団体の役割、区役所の役割は？

### 1 区民・地域活動団体の役割

- これらの戦略を理解し、基本方針を実践していく**主役は、区民、地域活動団体のみなさん、つまりあなた**です。
- あなたが、**新たな一歩を踏み出し、主体的な行動を広げ、続ける**ことで、北区により良い変化が起こると考えます。

#### Q 新たな一歩を踏み出すためにはどうしよう？

- あなた** 区役所などからの情報に関心を持ちましょう。
- あなた** 地域のウリや魅力は何か知ろうとしましょう。
- あなた** いつもと違う行動を考えてみましょう。
- あなた** できそうなことは何か考えてみましょう。
- あなた** 身近なことで、自分ができるところを考えましょう。
- あなた** いつもやっていることの中で他の人の役に立ちそうなことを加えて考えてみましょう。

#### Q 主体的な行動を広げるためにはどうしよう？

- あなた** 他の人（団体）の意見を聴きましょう。
- あなた** 区役所や地域の学習会やイベントに参加して視野を広げましょう。
- あなた** 地域や他の人の役に立つことをしてみましょう。

#### Q 主体的な行動を続けるためにはどうしよう？

- あなた** 自分の行動を誰かに伝え発信し合い、理解を深め合いましょう。
- あなた** 季節ごと、一年ごと等、区切りごとに行動を見直し、考えましょう。
- あなた** 当初の目的に対する他の人からの反応、評価や出来上がり物を確認しましょう。



## 2 区役所の役割

- 区役所は、区民や地域活動団体のみなさんと一緒に地域の課題解決のための支援を行います。

### Q 新たな一歩を踏み出すための支援とは？

- 様々な機会を通して区民のご意見を聴き、ニーズを把握します。
- 区民の興味・関心を引き起こすためのイベントや講座を実施します。

### Q 主体的な行動を広げるための支援とは？

- 把握したニーズの中から必要に応じて事業化したり既存事業を改善したりします。
- ニーズを実現するための困りごとに対し、解決策を一緒に考えます。また、ニーズを実現するために必要な情報を提供し前進するお手伝いをします。

### Q 主体的な行動を続けるための支援とは？

- みんなの行動を伝え合える場を設定します。
- 実現した活動や取組について、北区広報、北区役所HP、SNSのそれぞれの媒体の特色に応じて発信します。

- 区民、地域活動団体、区役所はそれぞれの役割を踏まえ、地元企業や学校、関係機関とも連携しながら、北区が持続的に発展するために、区民みんなで「いろんな「たのしい」でつながる街・北区」を実現しましょう。

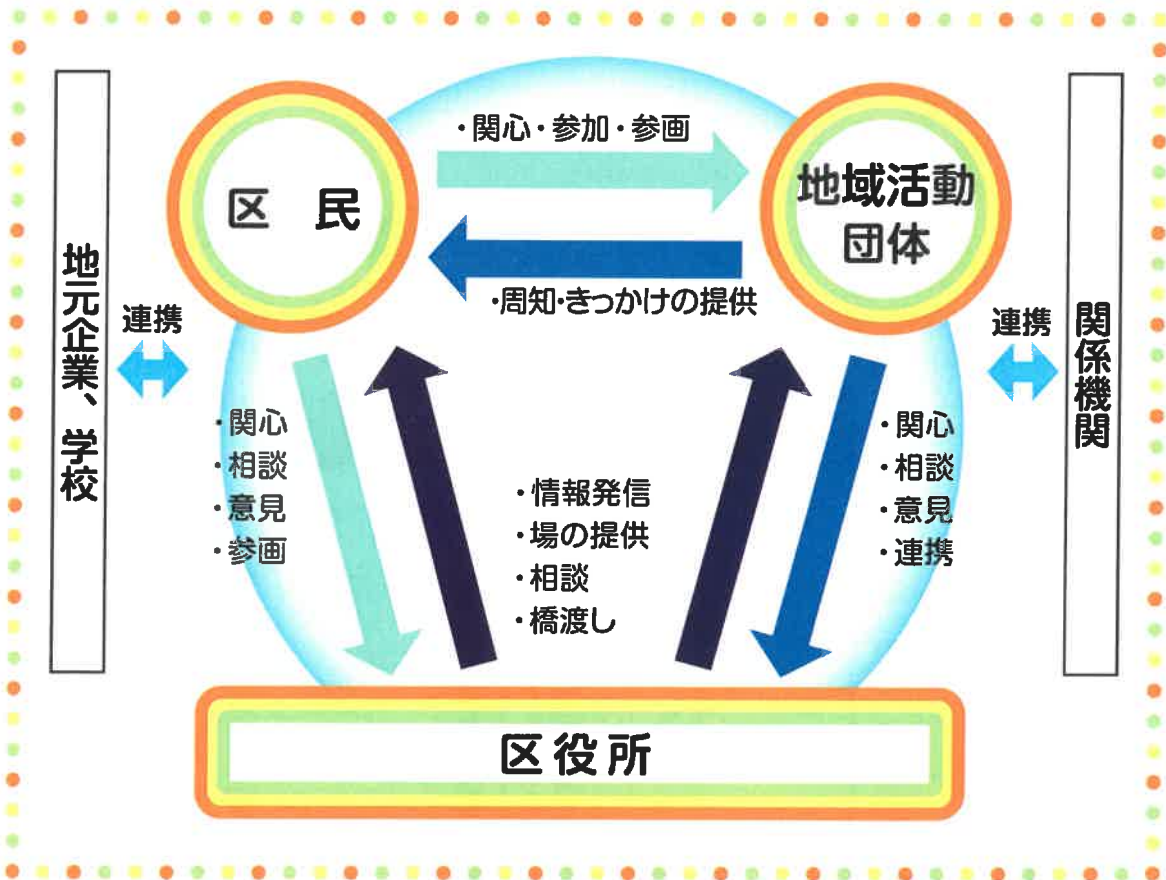


### 3 実施体制

- 体制1 本ビジョンを理解し、実践する ⇒ 「区民」
- 体制2 本ビジョンを理解し、実践する ⇒ 「地域活動団体」
- 体制3 区民や地域活動団体への各種支援 ⇒ 「区役所」

\*地元企業、学校、関係機関とも連携

<実施体制のイメージ図>





将来像

いろんな「たのしい」でつながる街・北区

戦略C

戦略B

戦略A

基本方針

基本方針1

みんなで作る  
安全・安心の街

1-1 みんなでしっかり地域の安全を守る街

1-2 みんなでじっくり防災に向き合える街

基本方針2

みんなに関わる  
子育ての街

2-1 子どもがすくすく育つ街

2-2 保護者がニコニコできる街

2-3 地域で子育て支援者がどんどん増える街

基本方針3

みんなで魅力をつくる・発信する街

3-1 地域の魅力を伝え合つ街

3-2 地域活動でキラキラと輝く街





# 付 属 資 料



資料1 堺市北区区民評議会委員名簿（敬称略）

（任期：令和元年6月1日から令和3年5月31日まで）

	氏名	肩書等
会 長	加我 宏之	大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科・教授
副 会 長	天野 隆次	北区自治連合協議会・会長
委 員 (五十音順)	荒川 雅輝	堺高石青年会議所・理事
	今野 良行	公募委員
	奥田 一彦	北区青少年指導員会・会長
	陳代 修平	大阪府立大学 ボランティア・市民活動センター 学生スタッフ
	巽 照子	公募委員
	椿 孝夫	堺市校区福祉委員会連合協議会・会長
	野田 誠子	公募委員
	花咲 宣子	特定非営利活動法人 さかい民間教育保育施設連盟北区・ 幼保連携型認定こども園 かなおか保育園 園長
	羽根 恵子	公募委員
	松川 杏寧	国立研究開発法人防災科学技術研究所 災害過程研究部門 特別研究員





資料2 北区区民評議会開催経過及びパブリックコメント実施経過

○北区区民評議会開催経過

	開催日	審議内容 (北区まちづくりビジョンの改定関連)	備考
1	令和元年10月17日	北区まちづくりビジョンの 改定について (北区まちづくりアンケート審議)	
2	令和2年6月23日から 令和2年7月3日まで	北区まちづくりビジョンの 改定について (北区まちビジョン概要意見聴取)	書面回付による *コロナウイルス 感染症対策のため
3	令和2年8月27日	北区まちづくりビジョンの 改定について (北区みんなのまちビジョン案)	
4	令和2年10月21日	北区まちづくりビジョンの 改定について (北区みんなのまちビジョン案)	
5	令和3年○月○日	北区まちづくりビジョンの 改定について (北区みんなのまちビジョン案)	

○パブリックコメント実施経過

令和○年○月○日から令和○年○月○日まで実施

資料3 北区に関する統計データ等

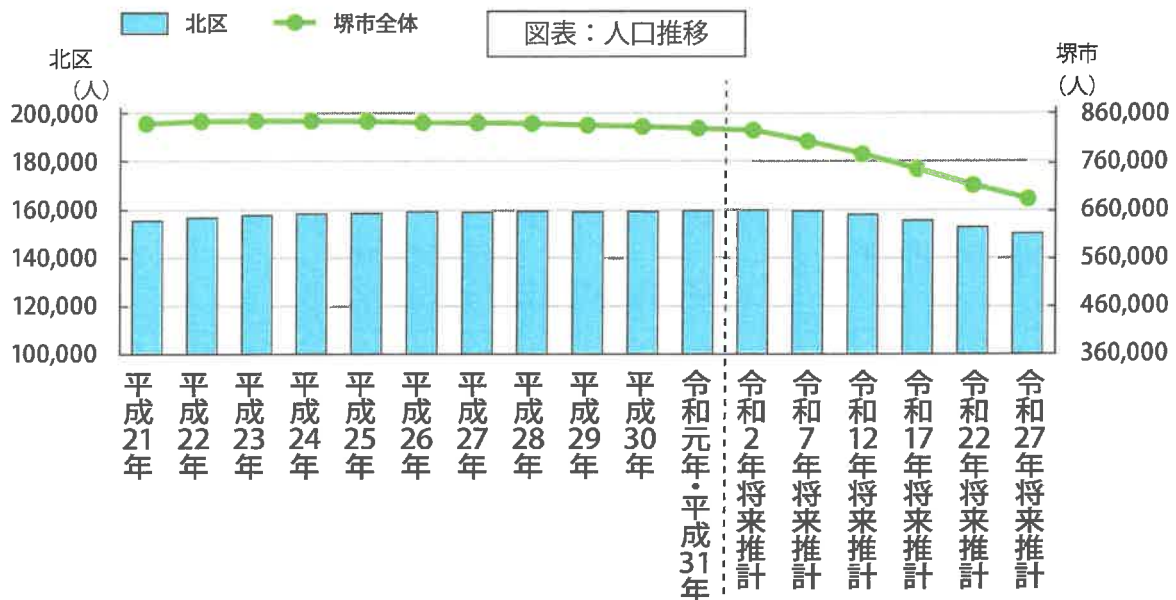
国勢調査結果をはじめ官公庁が実施した各種統計調査、堺市が実施した堺市市民意識調査、北区まちづくりアンケートから分野別に北区の特性を分析しました。

北区の特性を把握するため、各種統計調査については、比較対象として北区と人口規模・面積が同程度の大阪市住吉区・大阪市東淀川区の調査結果を付記しました。

# 1 人口

○平成21年以降、堺市の推計人口は概ね減少傾向であるのに対し、北区の推計人口はゆるやかな増加傾向である。

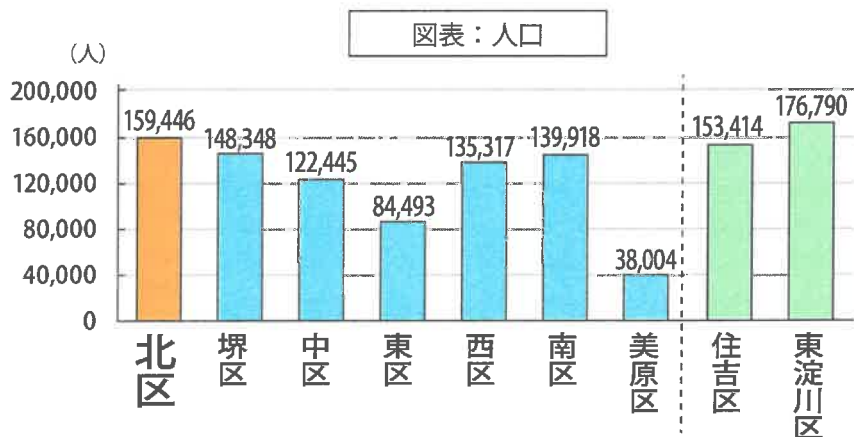
○堺市独自推計によると、北区も令和7年以降人口が減少すると推計されている。



(出典：推計人口 (各年10月1日)  
令和2年から令和27年将来推計は総務省の国勢調査から堺市独自推計 (平成27年を基準) )

○北区の推計人口は堺市7区の中で最も多く、159,446人。

○大阪市住吉区 (153,414人)、大阪市東淀川区 (176,790人) とほぼ同規模の人口となっている。

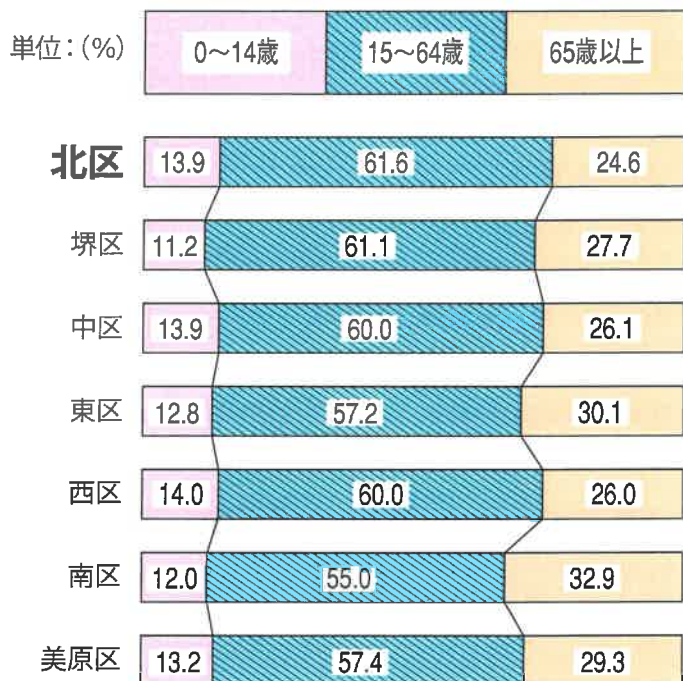


(出典：推計人口 (令和元年10月1日) )



- 年齢3区分別の人口構成を堺市7区で比較すると、北区の生産年齢人口（15～64歳）割合は7区中最も高く、年少人口（0～14歳）割合は西区に次いで2番目に高い。
- また、北区の65歳以上の老年人口（65歳以上）割合は堺市7区の中で最も低い。

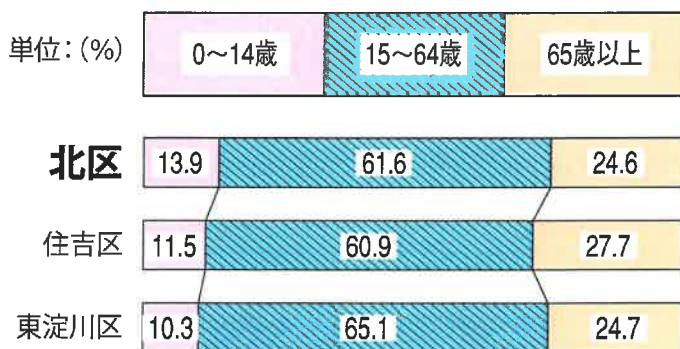
図表：年齢3区分人口構成（他区比較）



（出典：令和元年度堺市統計書）

- 北区の年少人口割合は住吉区や東淀川区を上回る。

図表：年齢3区分人口構成（他市比較）



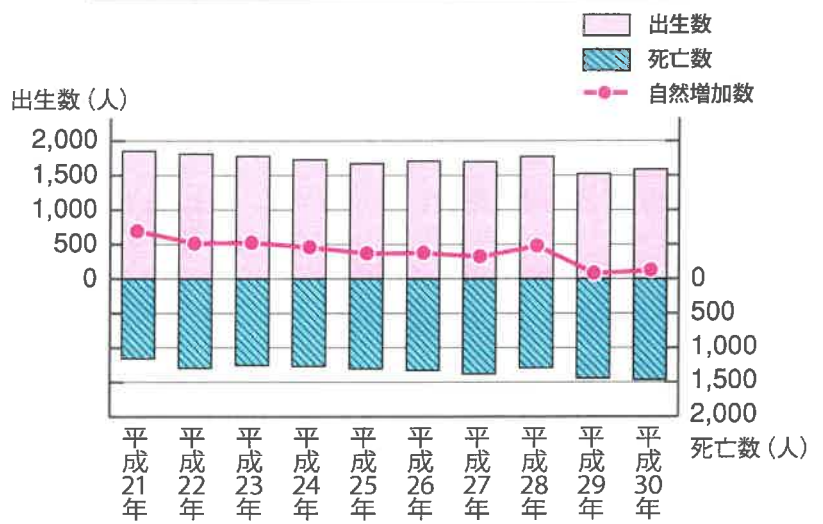
（出典：令和元年度堺市統計書、住民基本台帳（平成30年12月末））



○北区の出生数は平成21年からゆるやかな減少傾向にある。平成28年を境に出生数が更に減少し、平成30年では1,586人となっている。

○出生数から死亡数を差し引いた自然増減は平成21年には+695人であったものの、平成30年には+122人となっており、自然増を保ちながらも増加数は減少傾向にある。

図表：自然動態推移



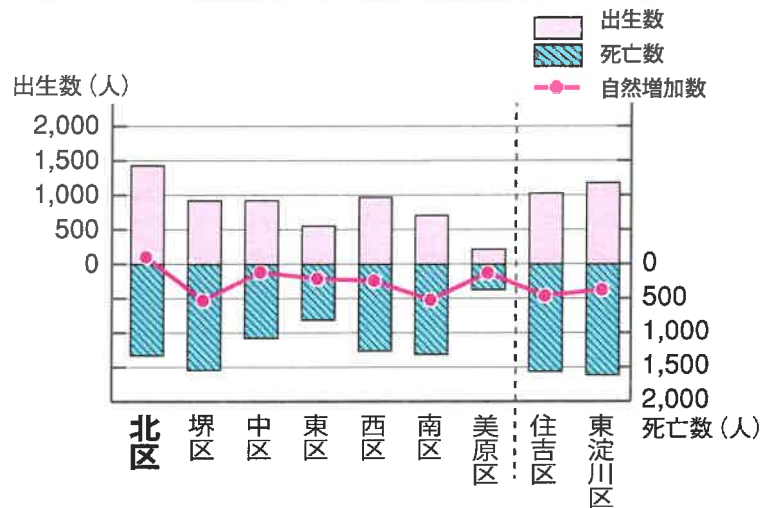
	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
自然増加数	695	516	525	458	368	377	322	480	82	122
出生数	1,852	1,809	1,777	1,726	1,671	1,706	1,699	1,771	1,523	1,586
死亡数	1,157	1,293	1,252	1,268	1,303	1,329	1,377	1,291	1,441	1,464

(出典：住民基本台帳)

○北区の出生数は堺市7区中最も多く、7区の中でも北区のみ出生数が死亡数を上回る自然増加となっている。

○住吉区、東淀川区ともに自然減少である。

図表：自然動態 (他区比較)



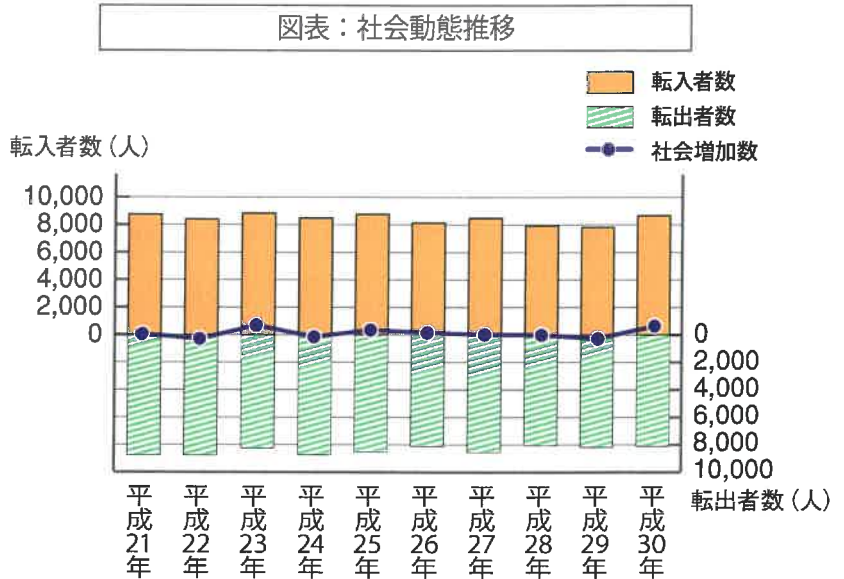
	北区	堺区	中区	東区	西区	南区	美原区	住吉区	東淀川区
自然増加数	122	-681	-162	-279	-315	-666	-167	-588	-478
出生数	1,586	1,022	1,024	615	1,077	782	240	1,138	1,305
死亡数	1,464	1,703	1,186	894	1,392	1,448	407	1,726	1,783

(出典：住民基本台帳 (平成30年))



○北区への転入者は平成25年からゆるやかな減少傾向にあったものの、平成30年は8,725人まで増加。

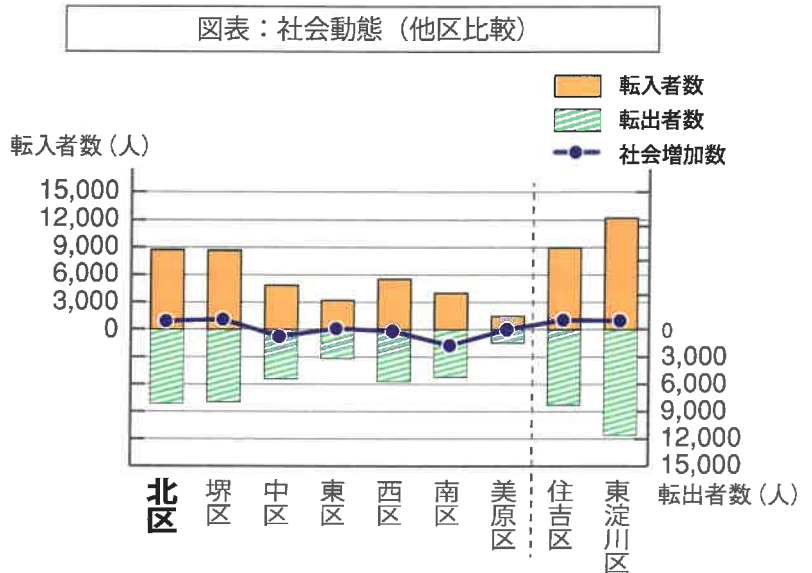
○転入者から転出者を差し引いた社会増加数は、社会減少と社会増加を繰り返しながらも直近10年総計は社会増加を維持している。



	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
社会増加数	-17	-375	598	-244	256	45	-82	-103	-357	578
転入者数	8,796	8,439	8,887	8,534	8,810	8,193	8,524	7,987	7,869	8,725
転出者数	8,813	8,814	8,289	8,778	8,554	8,148	8,606	8,090	8,226	8,147

(出典：住民基本台帳)

○北区の転入者数は堺市7区の中で最も多い。転出者を差し引いた社会増加数は+578人で、堺区の+694人に次いで2番目に多い。



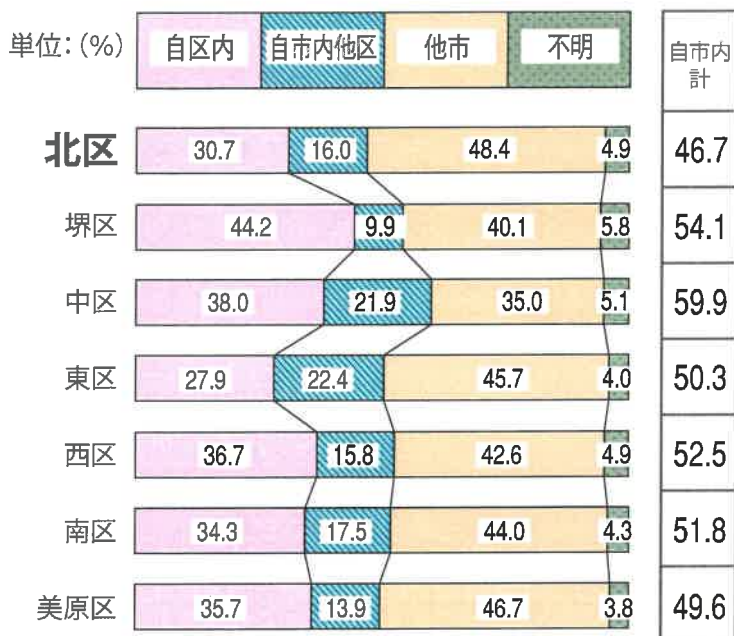
	北区	堺区	中区	東区	西区	南区	美原区	住吉区	東淀川区
社会増加数	578	694	-559	16	-174	-1,215	-41	667	625
転入者数	8,725	8,654	4,849	3,207	5,539	3,992	1,443	8,938	12,234
転出者数	8,147	7,960	5,408	3,191	5,713	5,207	1,484	8,271	11,609

(出典：住民基本台帳 (平成30年))

○北区の15歳以上通学者・通勤者の就学先・就業先は、「自区内」が30.7%、「自市内他区」が16.0%、「他市」が48.4%である。

○北区の15歳以上通学者・通勤者の就学先・就業先は、堺市7区の中でも「他市」の割合が最も高い。

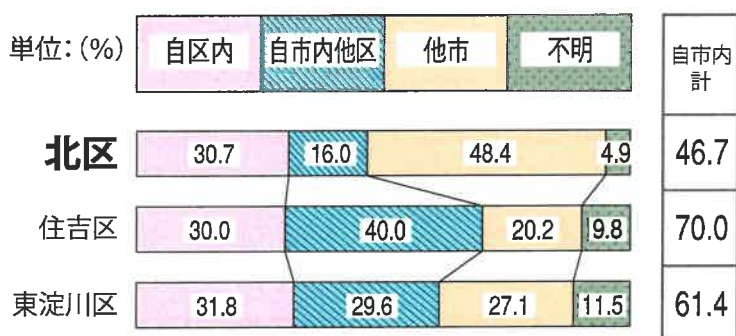
図表：15歳以上通学者・通勤者の就学先・就業先構成  
(他区比較)



(出典：総務省 平成27年国勢調査)

○北区は「他市」の割合が、住吉区や東淀川区に比べて20ポイント以上高くなっている。

図表：15歳以上通学者・通勤者の就学先・就業先構成  
(他市比較)

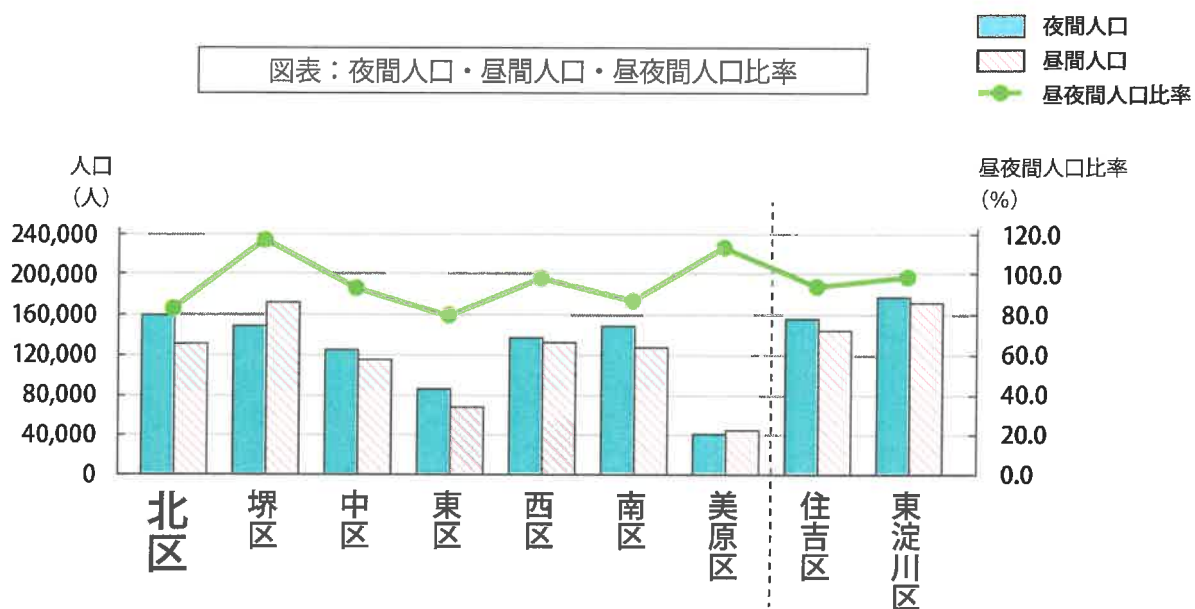


(出典：総務省 平成27年国勢調査)



○北区の夜間人口は158,845人。通勤・通学などによる流出超過となったため、昼間人口は130,828人で昼夜間人口比率は82.4%である。

○北区の昼夜間人口比率は堺市7区中2番目に低い。

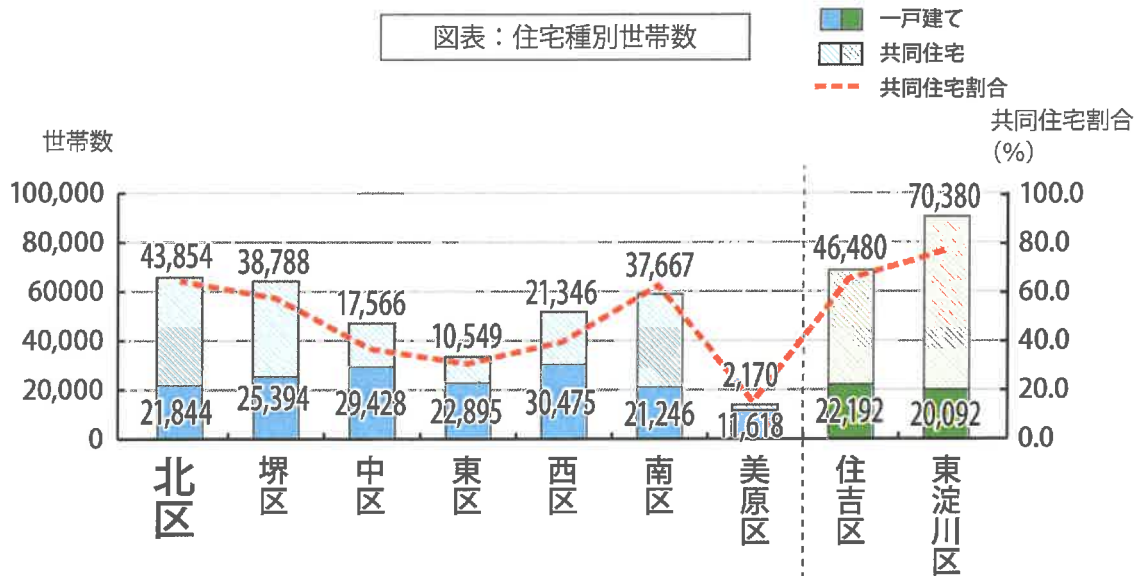


(出典：総務省 平成27年国勢調査)

## 2 住宅・環境・生活

○北区の住宅に住む一般世帯67,843世帯中、43,854世帯が共同住宅に住んでおり、全体の64.6%を占める。

○堺市7区中北区は共同住宅に居住している割合が最も高く、住吉区(65.6%)とほぼ同程度である。

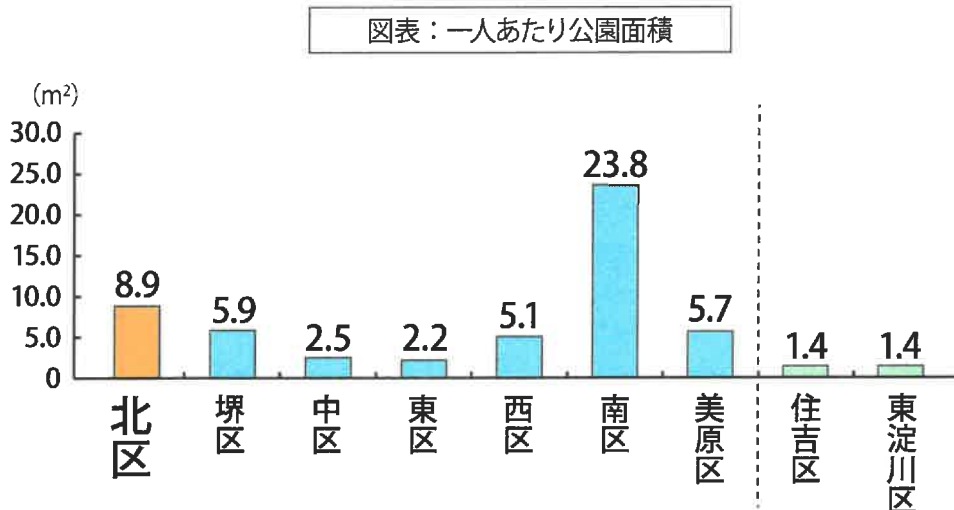


住宅に住む一般世帯数 (67,843) (67,314) (47,887) (34,506) (53,856) (59,980) (14,081) (70,818) (91,516)

(出典：総務省 平成27年国勢調査)

○北区の一人あたり公園面積は8.9㎡で、堺市7区中南区に次いで2番目に広い。

○北区の一人あたり公園面積は住吉区(1.4㎡)や東淀川区(1.4㎡)に比べて広い。



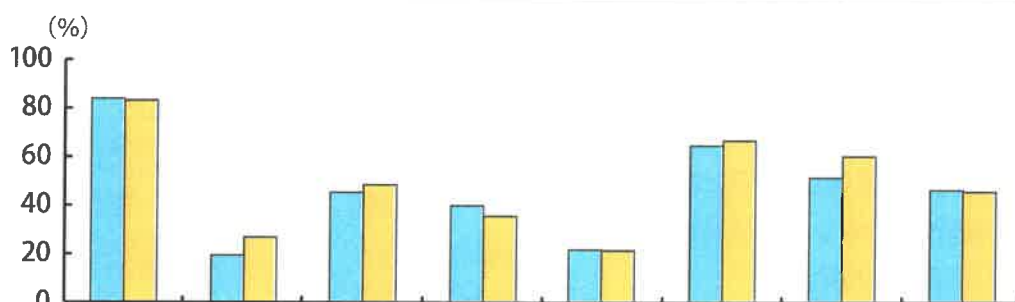
(出典：令和元年度堺市統計書、大阪府統計書、大阪市内都市公園行政区別総括表)

○北区は「住みやすいと思う」「歴史資源や文化資源を身近に感じる」割合が堺市7区中最も高く、「まちの緑の豊かさに満足している」「堺市内の移動は便利だと思う」「自転車で走りやすいと思う」などの順位が高めである。

図表：堺市居住区別居住環境意識

平成28年度 北区  
令和元年度 北区

	総合評価	商業環境	環境・美化			歴史・文化	交通	
平成28年度 北区順位	1	7	2	3	4	2	3	2
令和元年度 北区順位	1	5	2	3	5	1	2	2



		住みやすい まちだと思う	堺市中心部は にぎわっている と思う	まちの緑の 豊かさに 満足している	まちなみの 美しさに 満足している	企業・事業者は 環境に配慮した 取組を 行っている	歴史資源や 文化資源 を身近に 感じる	堺市内の 移動は 便利 だと思う	自転車で 走り やすい と思う
平成28年	北区	83.9	19.4	45.4	40.0	21.9	64.8	51.5	46.4
令和元年	北区	83.2	26.9	48.5	35.7	21.6	66.9	60.3	45.8
	堺区	81.0	29.7	41.5	35.6	23.4	66.6	63.1	47.7
	中区	78.4	28.6	47.3	33.3	25.5	61.3	45.6	33.2
	東区	77.4	24.6	37.7	32.9	20.2	60.3	51.4	27.9
	西区	81.5	31.3	39.8	35.7	25.7	62.6	56.9	36.4
	南区	76.8	25.7	68.5	36.9	24.2	56.7	43.8	29.5
	美原区	63.5	35.8	40.1	31.8	19.9	59.5	20.5	14.4

単位：%

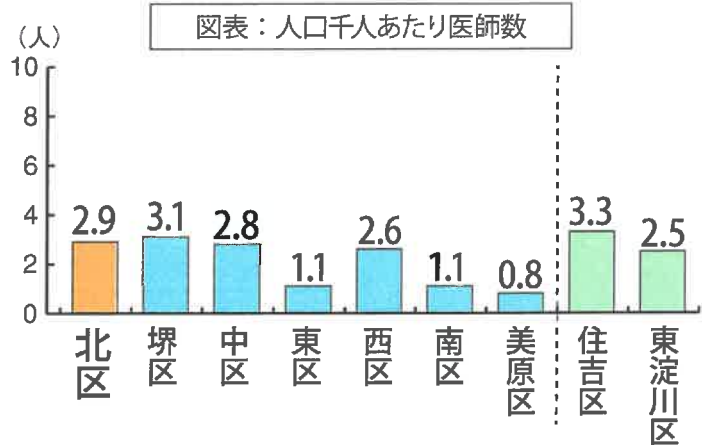
※「そう思う」+「ある程度そう思う」計の値を採用

(出典：令和元年度堺市市民意識調査)



### 3 医療・福祉

- 北区の人口千人あたり医師数は2.9人で、堺区に次いで2番目に多い。
- 住吉区や東淀川区と大きく変わらない。



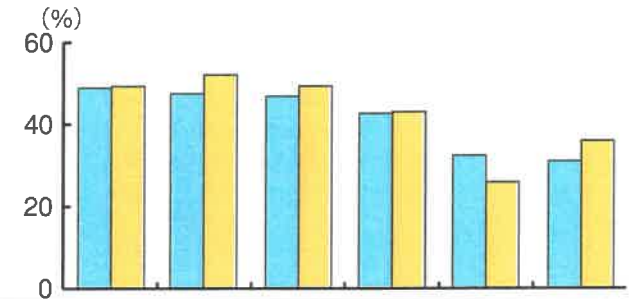
(出典：厚生労働省 平成30年医師・歯科医師・薬剤師調査)

- 北区は「子育てに関する相談相手が身近にいる」割合が堺市7区中2位と比較的順位が高めである。

図表：堺市居住区別医療・福祉分野に対する意識

	平成28年度 北区	令和元年度 北区
平成28年度 北区順位	4	2
令和元年度 北区順位	4	5

- 平成28年度から「子育てに不安・負担を感じたことがある」割合は32.4%から25.9%と6.5ポイント低くなっている。また、「子育てがしやすいまちだと思う」「教育環境が良いまちだと思う」「地域の人が子どもの教育に関わっている」など子育て環境評価の割合が高くなっているものの、いずれも令和元年度の順位は低下しており、特に「子育てがしやすいまちだと思う」割合の順位は2位から5位となっている。



		病院の受け入れ体制	子育てがしやすいまちだと思う	教育環境が良いまちだと思う	子育てに関する相談相手が身近にいる	子育てに不安・負担を感じたことがある	地域の人が子どもの教育に関わっている
平成28年	北区	48.9	47.5	46.9	42.7	32.4	31.0
令和元年	北区	49.3	52.1	49.4	43.1	25.9	36.0
	堺区	50.6	46.4	44.4	39.0	25.2	32.2
	中区	51.0	53.0	46.9	46.6	29.3	35.5
	東区	46.6	52.2	47.4	41.3	28.5	39.4
	西区	53.4	54.0	51.3	43.1	24.8	38.7
	南区	46.0	53.2	50.2	39.7	26.8	32.9
	美原区	36.7	48.8	45.1	40.8	24.1	27.1

※「そう思う」+「ある程度そう思う」計の値を採用

単位：%

(出典：令和元年度堺市市民意識調査)

資

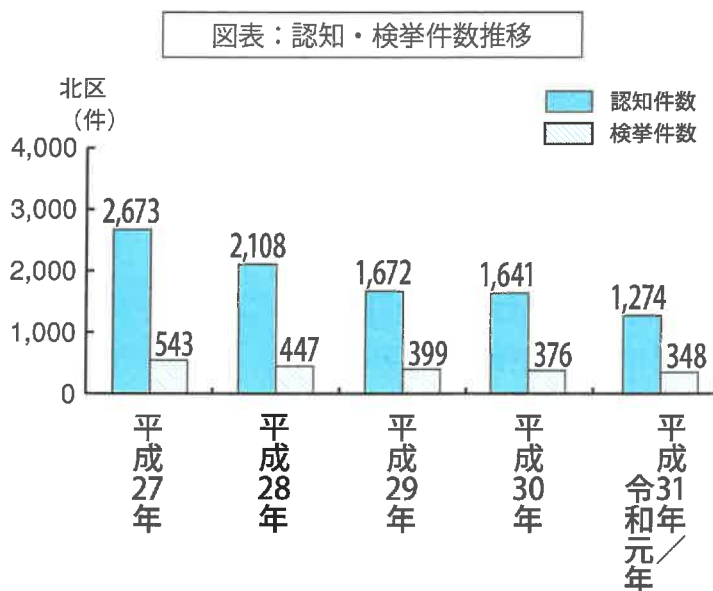
料



## 4 防犯・防災

○北区の全刑法犯認知件数は平成27年の2,673件から減少傾向であり、令和元年には1,274件となった。

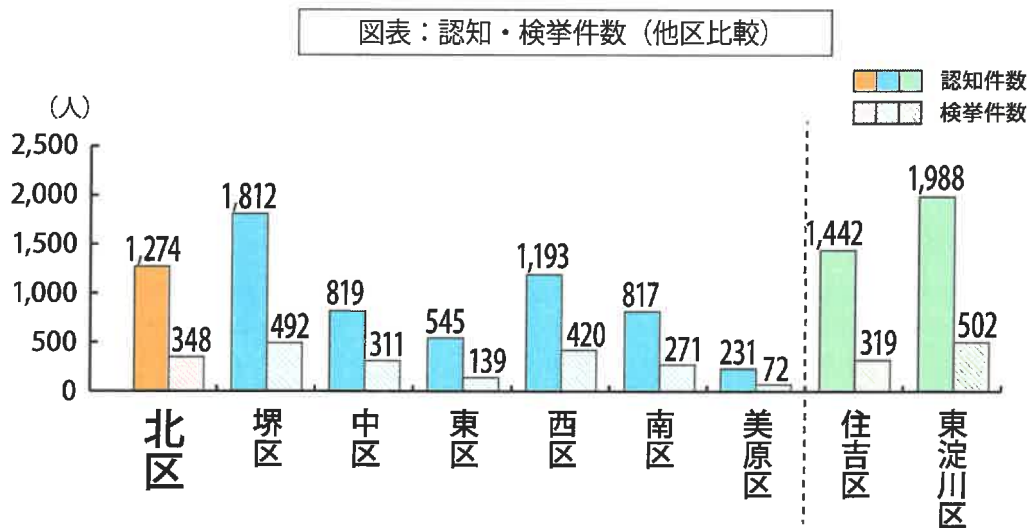
○北区の犯罪検挙件数は全刑法犯認知件数の減少に伴い、平成27年の543件から減少し、令和元年には348件となった。



(出典：大阪府警察犯罪抑止戦略本部 犯罪統計)

○令和元年中の北区的全刑法犯認知件数は堺区に次いで2番目、検挙件数は堺区、西区に次いで3番目に多い。

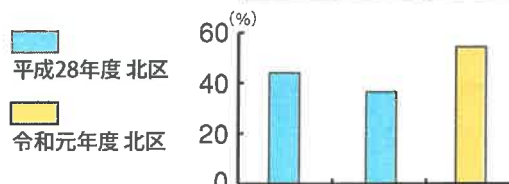
○北区的全刑法犯認知件数、検挙件数ともに住吉区とはほぼ同程度であり、東淀川区に比べると少なくなっている。



(出典：大阪府警察犯罪抑止戦略本部 令和元年中の犯罪統計)

図表：堺市居住区別行動状況

平成28年度 北区順位	2	3	-
令和元年度 北区順位	-	-	6



		水や食料、医薬品などを備蓄している	家具の転倒防止に努めている	地域で子どもの見守りやパトロールなどの防犯活動に取り組んでいる
平成28年	北区	44.1	36.5	-
令和元年	北区	-	-	54.4
	堺区	-	-	48.3
	中区	-	-	55.2
	東区	-	-	59.2
	西区	-	-	58.8
	南区	-	-	61.6
	美原区	-	-	59.2

単位：%

※「あてはまる」+「ある程度あてはまる」計の値を採用

(出典：令和元年度堺市市民意識調査)

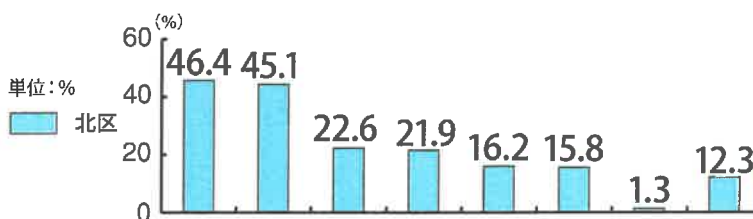
○北区は「地域で子どもの見守りやパトロールなどの防犯活動に取り組んでいる」割合が堺市7区中6位である。

○平成28年度調査では、北区は「水や食料、医薬品などを備蓄している」割合は堺市7区中2位、「家具の転倒防止に努めている」割合は堺市7区中3位である。

(令和元年度調査では該当設問なし)

○堺市の治安に関して問題だと思ふことについて、北区は「防犯カメラの設置が少ない」割合が46.4%で最も高く、「道路や公園の明るさが不十分」割合が45.1%で次いでいる。

図表：堺市居住区別 堺市の治安に関する問題点



居住区別	サンプル数	防犯カメラの設置が少ない	道路や公園の明るさが不十分	地域の防犯に関する取組が少ない	住民の規範意識やモラルが低い	犯罪の発生が多い	空き家や空き地が多い	その他	どれもあてはまらない
		北区	862	46.4	45.1	22.6	21.9	16.2	15.8
堺区	759	47.4	43.6	23.2	26.5	16.6	29.0	1.4	10.3
中区	620	53.7	49.0	23.7	26.9	19.7	18.1	1.3	6.5
東区	459	50.5	43.1	19.8	20.7	12.9	27.0	0.7	10.5
西区	743	46.7	50.1	18.2	26.0	15.2	21.1	1.1	9.8
南区	841	49.7	49.5	20.5	23.2	13.3	35.3	1.0	8.2
美原区	197	45.2	49.2	23.9	21.8	9.1	18.3	-	13.2

単位：%

(出典：令和元年度堺市市民意識調査)

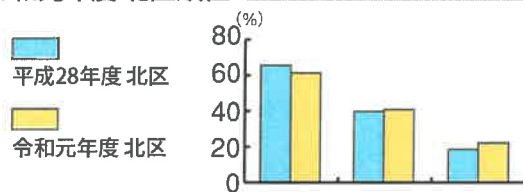


## 5 地域社会とのつながり、北区区民のつながりと居住継続意向

○北区は、「堺市は魅力や愛着を感じるまちだと思う」「堺市には、海外の人たちに紹介したくなる魅力があると思う」割合が堺市7区中2位であるものの、「自分が住んでいる区の特徴を知っている」割合は22.2%で7区中5位である。

図表：堺市居住区別地域への愛着・魅力に対する意識

平成28年度 北区順位	3	2	6
令和元年度 北区順位	2	2	5



		堺市は魅力や愛着を感じるまちだと思う	堺市には、海外の人たちに紹介したくなる魅力があると思う	自分が住んでいる区の特徴を知っている
平成28年	北区	65.5	39.7	18.5
令和元年	北区	61.3	40.8	22.2
	堺区	63.5	42.9	27.6
	中区	61.3	36.8	19.4
	東区	57.3	34.7	18.3
	西区	59.8	40.1	25.8
	南区	57.7	34.1	30.2
	美原区	50.0	31.6	23.9

単位：%

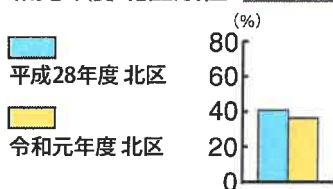
※「そう思う」+「ある程度そう思う」計の値を採用

(出典：令和元年度堺市市民意識調査)

○北区は「できる限り、地元で採れた食材・食品を食べている」割合が堺市7区中7位である。

図表：堺市居住区別行動状況

平成28年度 北区順位	6
令和元年度 北区順位	7



		できる限り、地元で採れた食材・食品を食べている
平成28年	北区	40.9
令和元年	北区	36.5
	堺区	39.8
	中区	44.0
	東区	42.3
	西区	38.3
	南区	54.7
	美原区	46.4

単位：%

※「そう思う」+「ある程度そう思う」計の値を採用

(出典：令和元年度堺市市民意識調査)

資

料

○北区は、「子育てに関する相談相手が身近にいる」割合が堺市7区中2位である。

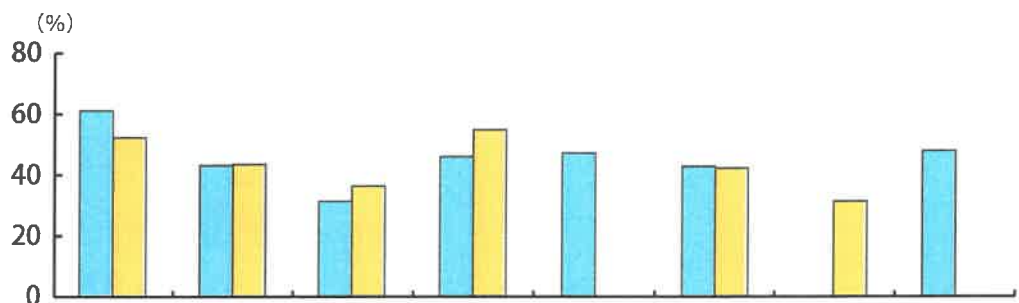
○平成28年度の調査結果では、「人と人とのつながりがあると感じる」割合が堺市7区中6位ではあるものの、「堺市で暮らす人や来訪者に役立つことがしたい」割合は堺市7区中最も高い。

(令和元年度調査では該当設問なし)

図表：堺市居住区別地域社会とのつながりに対する意識

平成28年度 北区  
令和元年度 北区

平成28年度 北区順位	3	5	2	4	6	3	-	1
令和元年度 北区順位	3	2	3	4	-	4	4	-



		日常生活の困り事に関する相談相手がいる	子育てに関する相談相手が身近にいる	地域の人が子どもに教育に関わっている	地域活動が活発であると思う	人と人とのつながりがあると感じる	生涯学習環境が整っていると思う	年齢や性別、国籍に関わりなく能力を十分に発揮できる環境が整っていると思う	堺市で暮らす人や来訪者に役立つことがしたい
平成28年	北区	60.5	42.7	31.0	45.5	46.7	42.4	-	47.4
令和元年	北区	51.8	43.1	36.0	54.3	-	41.8	31.0	-
	堺区	51.5	39.0	32.2	51.0	-	37.3	31.9	-
	中区	55.9	46.6	35.5	57.1	-	41.8	30.3	-
	東区	50.4	41.3	39.4	48.5	-	47.9	26.7	-
	西区	52.5	43.1	38.7	58.5	-	39.6	34.3	-
	南区	49.6	39.7	32.9	57.5	-	44.7	31.2	-
	美原区	49.7	40.8	27.1	44.6	-	45.0	30.3	-

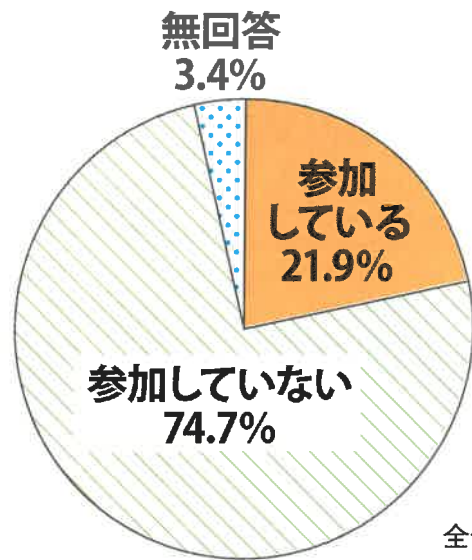
※「そう思う」+「ある程度そう思う」計の値を採用

単位：%

(出典：令和元年度堺市市民意識調査)

○地域活動の参加状況は、「参加している」割合が21.9%、「参加していない」割合が74.7%である。

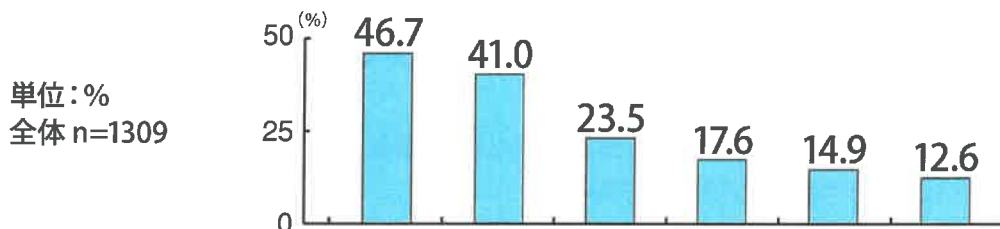
図表：地域活動への参加状況



(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)

○地域活動に参加していない理由は「仕事で忙しい」「参加のきっかけがない」が上位。未就学児がいる世帯では「参加のきっかけがない」「地域活動の内容や場所、連絡先がわからない」割合が高めである。

図表：地域活動に参加していない理由



		サンプル数	仕事などで忙しく、時間が足りないから	参加のきっかけがないから	地域活動の内容や場所、連絡先がわからないから	地域活動の日や曜日の都合で参加できないから	地域活動に参加する気配がわからないから	地域活動に関心がないから
全体		1,309	46.7	41.0	23.5	17.6	14.9	12.6
未就学児の有無別	未就学児あり	81	51.9	58.0	35.8	17.3	9.9	3.7
	未就学児なし	214	55.1	40.7	19.2	18.7	13.6	15.4

※      は全体より10ポイント以上、     は全体より5ポイント以上高い

単位：%

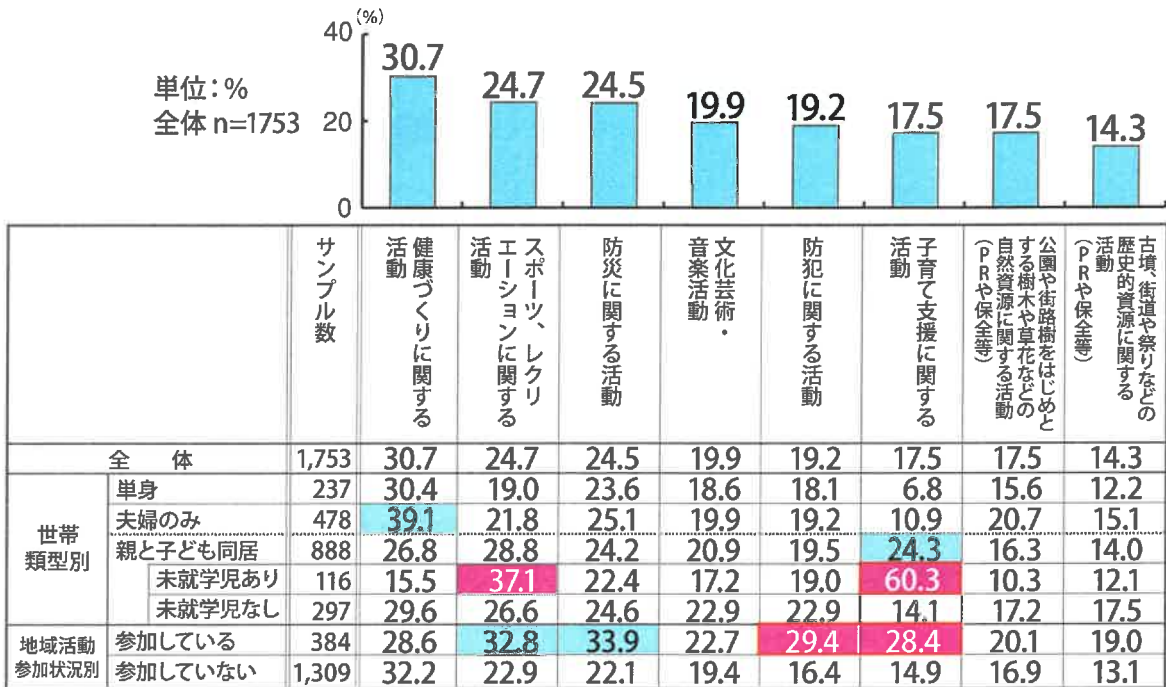
(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)



○参加してみたい地域活動は、「健康づくりに関する活動」「スポーツ、レクリエーションに関する活動」「防災に関する活動」割合が25～30%程度で上位。

○未就学児がいる世帯では「子育て支援に関する活動」割合が60.3%と特に高めで、地域活動に参加している層では「子育て支援に関する活動」「防災に関する活動」などの参加意向が高めである。

図表：参加してみたい地域活動



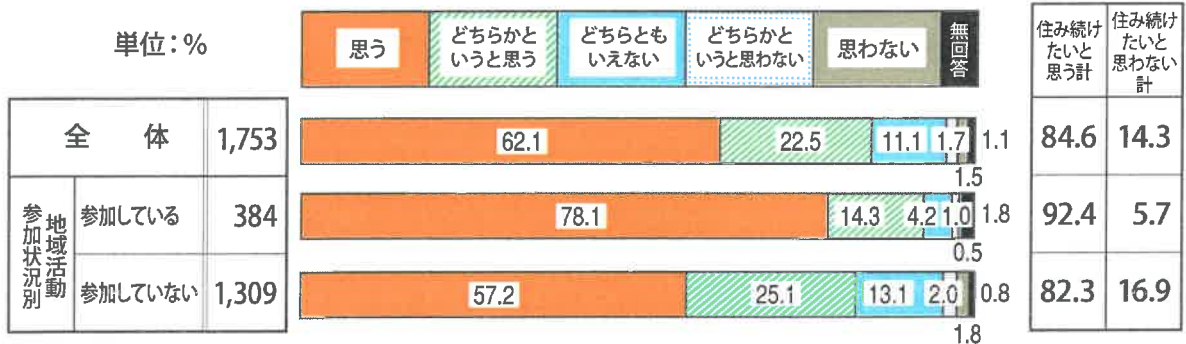
※      は全体より10ポイント以上、     は全体より5ポイント以上高い

(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)

○北区内への居住意向は「(住み続けたいと) 思う」が62.1%で、「どちらかというと思う」(22.5%)を含めると84.6%である。

○地域活動に参加している層の住み続けたい割合は92.4%で、参加していない層の割合(82.3%)を上回っている。

図表：堺市北区内居住継続意向



(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)

## 6 北区の魅力（区民の意識）

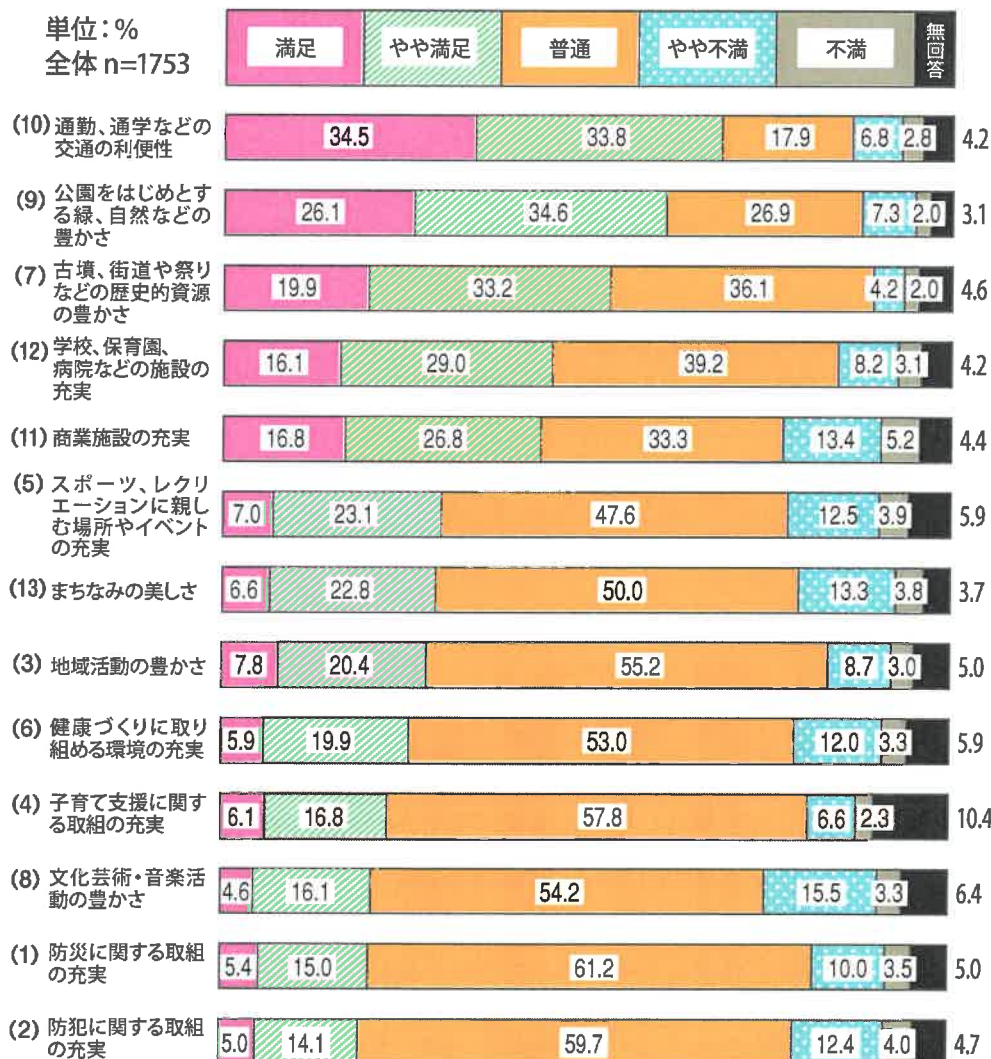
○北区の「(10) 通勤、通学などの交通の利便性」や「(9) 公園をはじめとする緑、自然などの豊かさ」、「(7) 古墳、街道や祭りなどの歴史的資源の豊かさ」について、区民の50%以上が満足している。

○一方、「(11) 商業施設の充実」「(5) スポーツ、レクリエーションに親しむ場所やイベントの充実」「(13) まちなみの美しさ」「(6) 健康づくりに取り組める環境の充実」「(8) 文化芸術・音楽活動の豊かさ」「(2) 防犯に関する取組の充実」などは15～20%程度が不満としている。

○地域活動参加状況別にみると、参加している層は「地域活動の豊かさ」など満足度が高い項目が多い。

図表：堺市北区の各項目別満足度

単位：％  
全体 n=1753



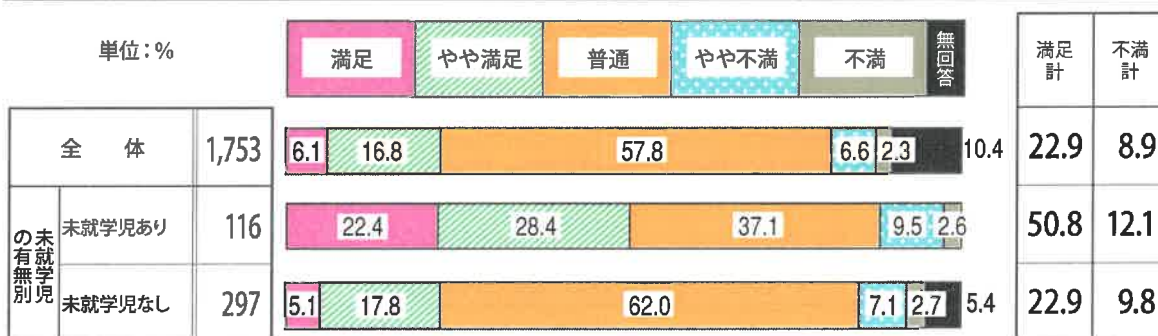
満足計	不満計	属性別 満足計	
		地域活動参加状況別	
		参加している n=384	参加していない n=1309
68.3	9.6	76.0	67.2
60.7	9.3	68.5	58.9
53.1	6.2	61.2	51.4
45.1	11.3	53.4	43.2
43.6	18.6	47.9	43.0
30.1	16.4	41.7	27.3
29.4	17.1	36.2	27.4
28.2	11.7	45.8	23.3
25.8	15.3	35.2	23.4
22.9	8.9	35.7	19.8
20.7	18.8	24.5	19.9
20.4	13.5	31.7	17.1
19.1	16.4	26.9	16.9

※ 満足度は全体より10ポイント以上、不満度は全体より5ポイント以上高い

(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)

○未就学児の有無別に子育て支援に関する取組の充実（子育てサークル活動、相談窓口など）の満足度をみると、未就学児のいる世帯の50.8%が満足としている。

図表：子育て支援に関する取組の充実（子育てサークル活動、相談窓口など）への満足度

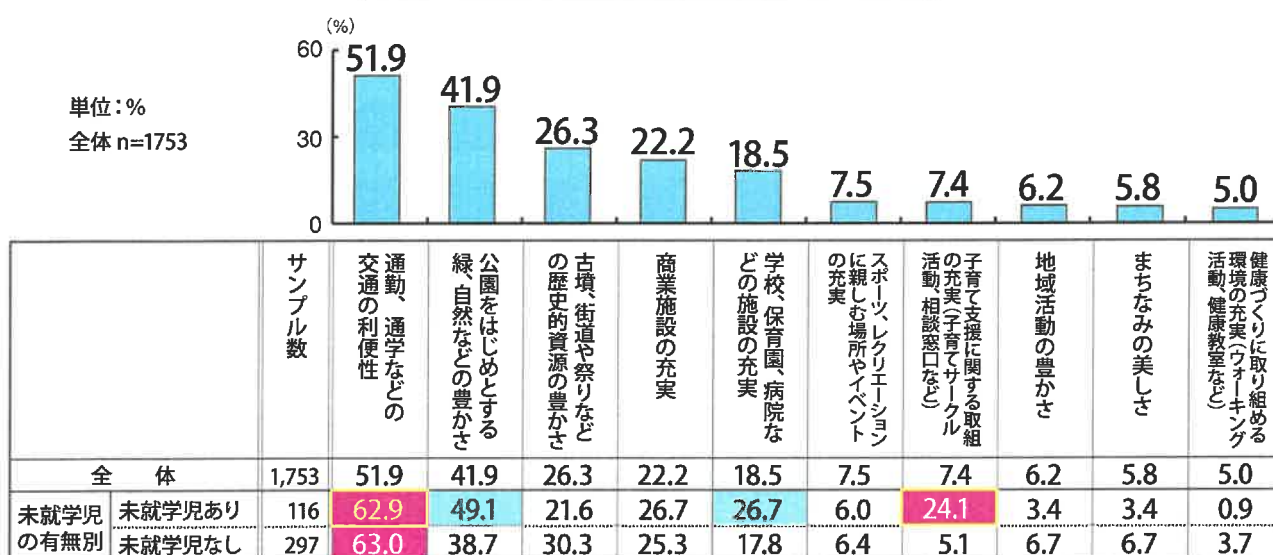


(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)

○北区の魅力は「通勤、通学などの交通の利便性」(51.9%)、「公園をはじめとする緑、自然などの豊かさ」(41.9%)が上位で、「古墳、街道や祭りなどの歴史的資源の豊かさ」(26.3%)が続いている。

○また、未就学児のいる世帯では、「通勤、通学などの交通の利便性」を62.9%が、「子育て支援に関する取組の充実（子育てサークル活動、相談窓口など）」を24.1%が魅力としている。

図表：堺市北区の魅力（上位10項目降順）



※   は全体より10ポイント以上、  は全体より5ポイント以上高い

(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)



## 7 北区の課題（区民の意識）

○北区に住み続けるために充実を求めるものは、「商業施設の充実」(30.9%)、「防犯に関する取組の充実」(23.1%)、「防災に関する取組の充実」(22.2%)が上位である。

図表：堺市北区に住み続けるために充実を求めるもの（上位10項目降順）

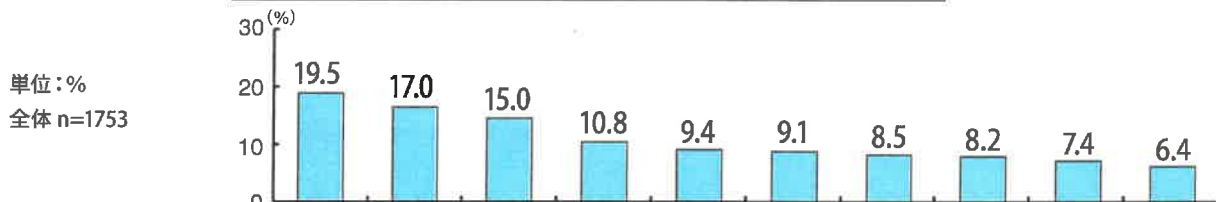


(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)

○北区内で課題に感じていることは「防犯に関する取組の充実」(19.5%)、「商業施設の充実」(17.0%)、「防災に関する取組の充実」(15.0%)が上位である。

○性別×年代別でみると、「防犯に関する取組の充実」は40歳代や50歳代、「防災に関する取組の充実」は50歳代で割合がやや高めである。

図表：堺市北区で日常感じている課題（上位10項目降順）



		サンプル数	防犯に関する取組の充実	商業施設の充実	防災に関する取組の充実	まちなみの美しさ	学校、保育園、病院などの施設の充実	通勤、通学などの交通の利便性	文化芸術・音楽活動の豊かさ(文化サークル活動、コンサート鑑賞など)	地域活動の豊かさ	スポーツ、レクリエーションに親しむ場所やイベントの充実	健康づくりに取り組める環境の充実(フオーキング活動、健康教室など)
全体		1,753	19.5	17.0	15.0	10.8	9.4	9.1	8.5	8.2	7.4	6.4
性別×年代別	男性	560	19.6	17.0	16.8	12.3	7.7	10.7	12.3	10.4	9.1	6.3
	20歳代以下	57	19.3	21.1	12.3	15.8	7.0	12.3	14.0	10.5	10.5	1.8
	30歳代	61	19.7	11.5	16.4	11.5	9.8	9.8	6.6	4.9	6.6	3.3
	40歳代	94	27.7	19.1	17.0	14.9	8.5	10.6	5.3	13.8	7.4	3.2
	50歳代	96	25.0	18.8	24.0	13.5	5.2	8.3	19.8	7.3	10.4	5.2
	60歳代	81	12.3	21.0	17.3	12.3	7.4	11.1	16.0	14.8	9.9	7.4
	70歳代以上	170	15.9	13.5	14.1	9.4	8.2	11.2	11.8	10.0	9.4	10.6
	女性	1,085	19.4	17.1	14.5	9.9	10.5	8.3	6.5	6.9	6.2	6.4
	20歳代以下	77	23.4	11.7	14.3	10.4	10.4	10.4	7.8	5.2	6.5	2.6
	30歳代	145	18.6	14.5	8.3	9.7	17.9	8.3	4.1	3.4	9.7	4.8
40歳代	237	22.4	19.8	16.0	14.8	12.7	8.0	4.6	5.1	6.3	6.8	
50歳代	189	23.8	21.7	20.1	11.1	8.5	5.8	6.9	12.2	7.4	5.3	
60歳代	174	19.5	21.3	14.9	9.2	11.5	10.3	8.0	6.3	6.3	9.2	
70歳代以上	259	12.7	12.0	12.4	5.0	5.4	8.5	8.1	7.7	3.1	6.9	

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位：%

(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)

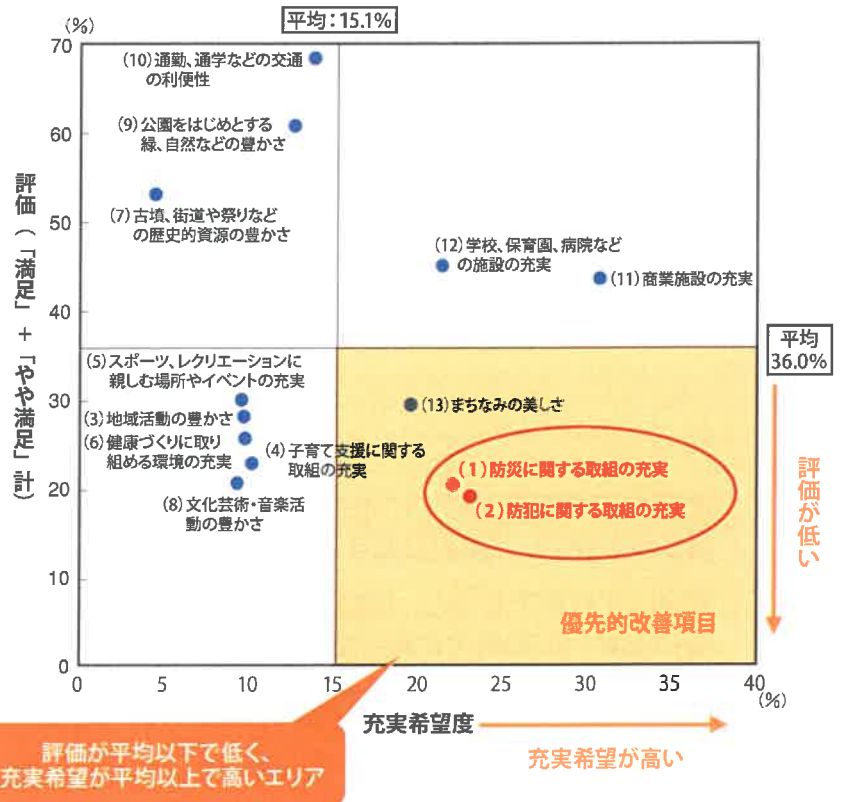


○北区への満足度（「満足」＋「やや満足」の値）と北区に充実を求めるものの関係から、優先的改善が効果的と考えられる項目を抽出した。

○満足度が平均以下にも関わらず、充実希望が平均以上の項目は「防災に関する取組の充実」、「防犯に関する取組の充実」、「まちなみの美しさ」である。

「防犯に関する取組の充実」、「防災に関する取組の充実」は「まちなみの美しさ」よりもより優先度が高いところに位置している。

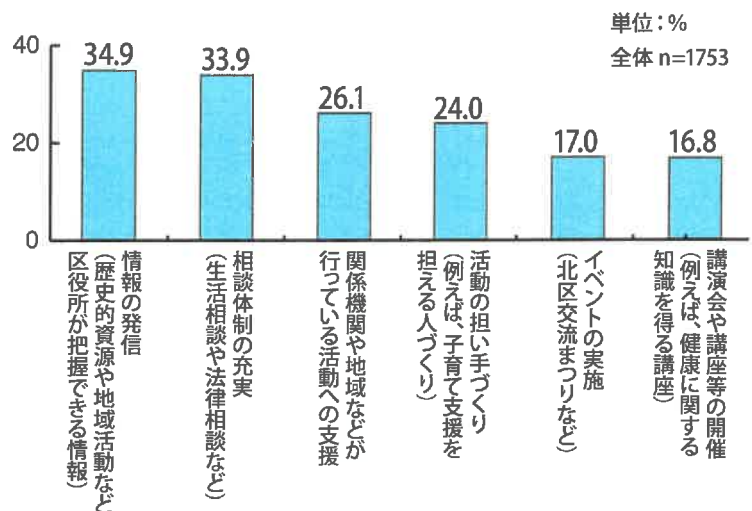
図表：北区の優先改善項目の抽出



(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)

○北区に力を入れてほしいことは「情報の発信（歴史的資源や地域活動など区役所が把握できる情報）」(34.9%)、「相談体制の充実（生活相談や法律相談など）」(33.9%)、「関係機関や地域などが行っている活動への支援」(26.1%)が上位である。

図表：堺市北区の魅力向上や課題解決に対して力を入れて欲しいこと（上位抜粋）



(出典：堺市 令和元年度北区まちづくりアンケート)





## 北区みんなのまちビジョン

編集・発行：堺市北区役所 企画総務課

堺市北区新金岡町5丁1番4号

TEL: (072) 258-6706 FAX: (072) 258-6817

HP

発行年月 令和〇年〇月

堺市配架資料番号



二次元コード